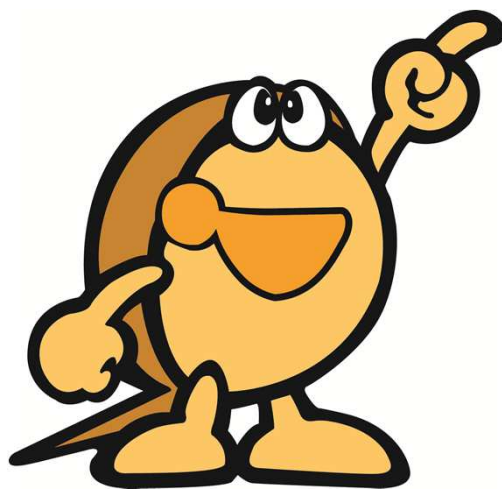


平成28年度予算の概要説明

平成 28 年 2 月



市民協働で築くしあわせなまち
活力ある福祉都市かさおか

笠岡市

平成 28 年度予算概要

平成 28 年度は、第 6 次笠岡市総合計画の後期基本計画の 3 年度目となり、目指すべき都市像である「市民協働で築くしあわせなまち 活力ある福祉都市かさおか」の実現に向け、確実に成果を出していかなければなりません。そのためにも、平成 27 年 8 月に策定した「笠岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた 5 つの基本目標に基づいて、各種施策を推進します。

1 「新しいしごと・安定した雇用を創出する」

中小企業の積極的な事業展開を支援し、地域内経済の活性化を図るとともに、デスティネーションキャンペーンを弾みとして、全国に笠岡の魅力を発信し、観光振興を推進します。

2 「笠岡への新しいひとの流れをつくる」

従来の「定住促進」施策をさらに創造的に発展させ、住宅取得の支援や雇用の場の確保を図り、笠岡への移住・定住促進を図ります。

3 「若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」

結婚に結び付く出会いの場を提供するとともに、子育てに係る経済的な負担を軽減し、希望する数の子どもを産み育てることができるように支援します。

4 「子どもが健やかに育つ教育環境をつくる」

保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携教育を推進し、ICT 機器を活用した授業や英語教育の推進といった特色ある教育を行うとともに、地域への愛着と誇りを育み、地域に貢献する人材の育成を進めます。

5 「時代に合った特色ある地域をつくり、地域と地域の連携をすすめる」

「まちづくり協議会」は、それぞれの地域ごとに特色のある活動が生まれています。その活動の幅やつながりが広がるように、市民の皆様と協働して、魅力あるまち笠岡を目指します。

また、地域を若い新しい力で活性化させるため、意欲ある若者を「地域おこし協力隊」として任命し、地域の人たちと共に地域活動に取り組みます。

「笠岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、これまでも力を入れて取り組んできた「定住促進」や「産業振興」などの施策を更に創造的に発展させて策定しています。人口減少などの問題に立ち向かうため、戦略に基づいた施策については、早急かつ強力に実行します。

こうした基本的な考え方のもとで、予算編成をしておりますが、本年 4 月が、市長、市議会議員の改選期であることから、骨格予算として編成しています。

◎予算規模

一般会計	215 億 5,599 万円	(前年度比	△4.7%)
特別会計	162 億 5,890 万円	(〃	△3.1%)
企業会計	42 億 5,128 万円	(〃	+0.3%)
合計	420 億 6,617 万円	(〃	△3.6%)

◎主な歳入の概要

1 市税	68 億 4,420 万円	(前年度比	△0.7%)
2 地方交付税	56 億 4,800 万円	(〃	+2.3%)
3 臨時財政対策債	7 億 3,400 万円	(〃	△16.1%)
4 国庫支出金	26 億 7,313 万 6 千円	(〃	+2.4%)
5 県支出金	12 億 8,944 万 1 千円	(〃	+4.1%)
6 市債(臨財債を除く)	14 億 970 万円	(〃	△43.1%)

◎第6次総合計画 施策体系別予算額

1 定住促進	2 億 9,825 万 9 千円	(前年度比	+29.0%)
2 安全で快適なまちづくり	53 億 4,163 万 2 千円	(〃	△5.9%)
3 心豊かな人づくり	21 億 2,045 万 9 千円	(〃	△34.1%)
4 安心して暮らせるまちづくり	87 億 5,993 万 1 千円	(〃	+1.4%)
5 活気あるまちづくり	9 億 2,201 万 2 千円	(〃	△18.7%)
6 人と人がつながるまちづくり	1 億 3,342 万 1 千円	(〃	+9.5%)
7 計画実現に向けた取り組み	15 億 3,597 万 2 千円	(〃	+16.2%)

※事業費の主な増減理由

「1 定住促進」・・・H27 の住宅新築助成金、住宅リフォーム助成金はH26 補正予算へ前倒していたため増

「2 安全で快適なまちづくり」・・・同報系デジタル防災無線整備事業の皆減

「3 心豊かな人づくり」・・・学校耐震化事業の皆減及び給食センター建設事業等の減

「5 活気あるまちづくり」・・・旧北木小学校再生事業及び真鍋島漁業集落環境整備事業の皆減

平成28年度 笠岡市予算総括表

(単位：千円)

会 計 名		本年度予算額	前年度予算額	増 減	伸 率
一 般 会 計		21,555,990	22,615,010	△ 1,059,020	△ 4.7%
特 別 会 計	国民健康保険事業	6,933,080	6,969,590	△ 36,510	△ 0.5
	真鍋島直診施設	31,550	32,860	△ 1,310	△ 4.0
	へき地診療施設	13,630	4,990	8,640	173.1
	後期高齢者医療	751,550	695,270	56,280	8.1
	下水道事業	2,297,220	2,325,180	△ 27,960	△ 1.2
	相生墓園事業	98,770	84,320	14,450	17.1
	土地造成事業	41,080	89,170	△ 48,090	△ 53.9
	工業団地造成事業	49,430	51,090	△ 1,660	△ 3.2
	介護保険事業	5,991,380	6,015,130	△ 23,750	△ 0.4
	公共用地取得事業	51,210	510,700	△ 459,490	△ 90.0
	計	16,258,900	16,778,300	△ 519,400	△ 3.1
合 計		37,814,890	39,393,310	△ 1,578,420	△ 4.0
企 業 会 計	水道事業	1,815,800	1,803,270	12,530	0.7
	病院事業	2,435,480	2,435,220	260	0.0
	計	4,251,280	4,238,490	12,790	0.3
総 合 計		42,066,170	43,631,800	△ 1,565,630	△ 3.6

一般会計

(歳入)

(単位：千円)

款 別		本年度予算額	前年度予算額	増 減	伸 率
自 主 財 源	市 税	6,844,200	6,890,800	△ 46,600	△ 0.7%
	分担金及び負担金	319,839	352,578	△ 32,739	△ 9.3
	使用料及び手数料	378,277	368,404	9,873	2.7
	財 産 収 入	47,476	48,602	△ 1,126	△ 2.3
	寄 附 金	9,314	130	9,184	7,064.6
	繰 入 金	148,782	401,295	△ 252,513	△ 62.9
	繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0
	諸 収 入	634,025	640,027	△ 6,002	△ 0.9
	小 計	39.1% 8,431,913	38.7% 8,751,836	△ 319,923	△ 3.7
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	210,200	187,600	22,600	12.0
	利子割交付金	13,000	12,100	900	7.4
	配当割交付金	38,800	33,900	4,900	14.5
	株式等譲渡所得割交付金	29,600	34,600	△ 5,000	△ 14.5
	地方消費税交付金	975,300	790,900	184,400	23.3
	ゴルフ場利用税交付金	38,100	37,300	800	2.1
	自動車取得税交付金	37,000	19,000	18,000	94.7
	地方特例交付金	19,000	16,000	3,000	18.8
	地 方 交 付 税	5,648,000	5,520,000	128,000	2.3
	交通安全対策特別交付金	8,800	9,700	△ 900	△ 9.3
	国 庫 支 出 金	2,673,136	2,609,780	63,356	2.4
	県 支 出 金	1,289,441	1,238,294	51,147	4.1
	市 債	2,143,700	3,354,000	△ 1,210,300	△ 36.1
小 計	60.9% 13,124,077	61.3% 13,863,174	△ 739,097	△ 5.3	
合 計		21,555,990	22,615,010	△ 1,059,020	△ 4.7

一 般 会 計

(歳 出)

(単位：千円)

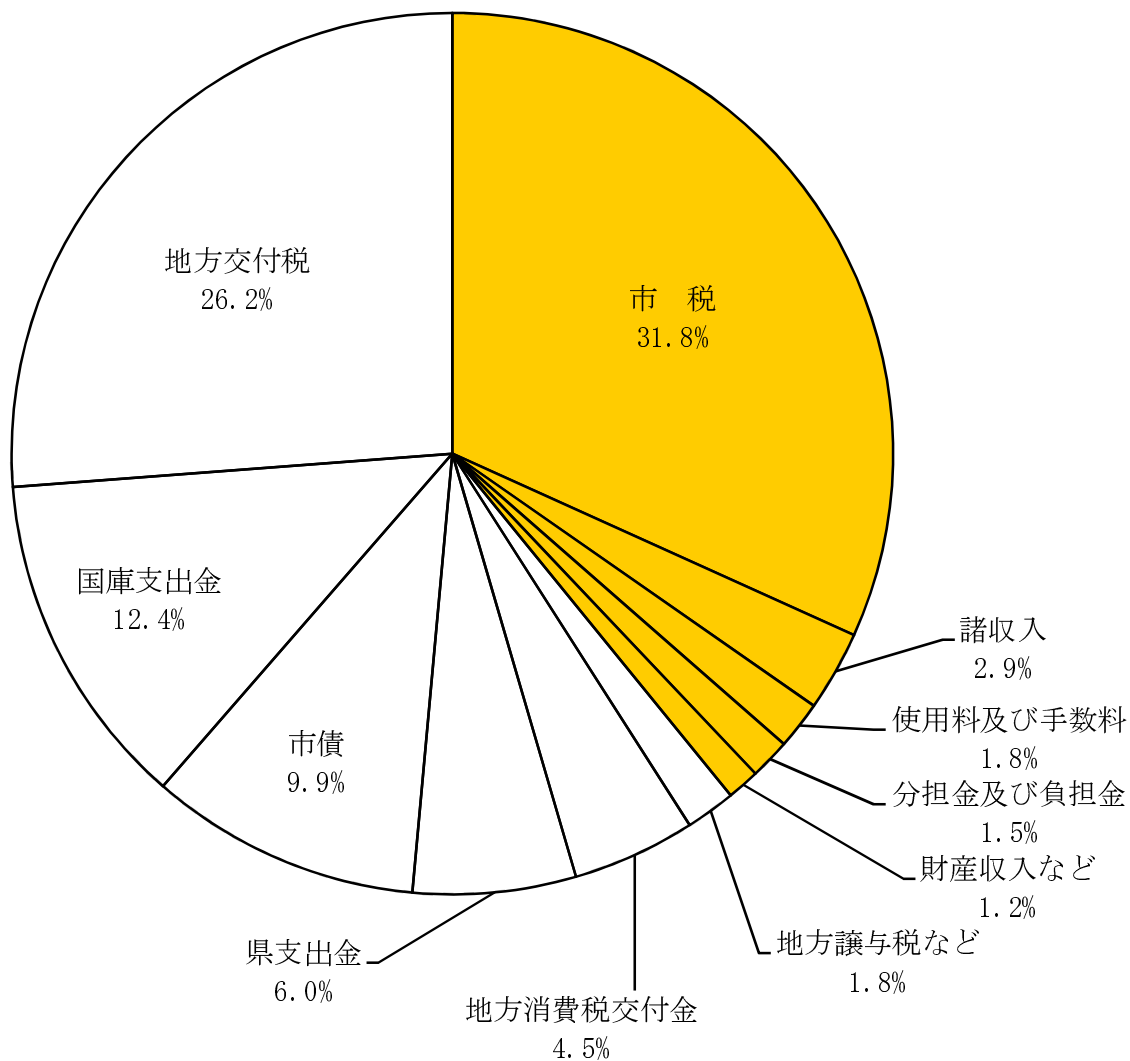
款 別	本年度予算額	前年度予算額	増 減	伸 率
1. 議 会 費	271,780	296,390	△ 24,610	△ 8.3 %
2. 総 務 費	2,267,470	1,999,960	267,510	13.4
3. 民 生 費	7,374,160	7,262,050	112,110	1.5
4. 衛 生 費	2,448,020	2,401,850	46,170	1.9
5. 労 働 費	81,310	73,610	7,700	10.5
6. 農 林 水 産 業 費	907,710	1,071,250	△ 163,540	△ 15.3
7. 商 工 費	200,890	193,270	7,620	3.9
8. 土 木 費	2,808,880	2,706,440	102,440	3.8
9. 消 防 費	883,830	1,219,120	△ 335,290	△ 27.5
10. 教 育 費	2,197,960	3,294,060	△ 1,096,100	△ 33.3
11. 災 害 復 旧 費	17,000	17,000	0	0.0
12. 公 債 費	2,076,980	2,058,740	18,240	0.9
13. 諸 支 出 金	0	1,270	△ 1,270	皆減
14. 予 備 費	20,000	20,000	0	0.0
合 計	21,555,990	22,615,010	△ 1,059,020	△ 4.7

一般会計予算性質別分類による比較表

(単位：千円)

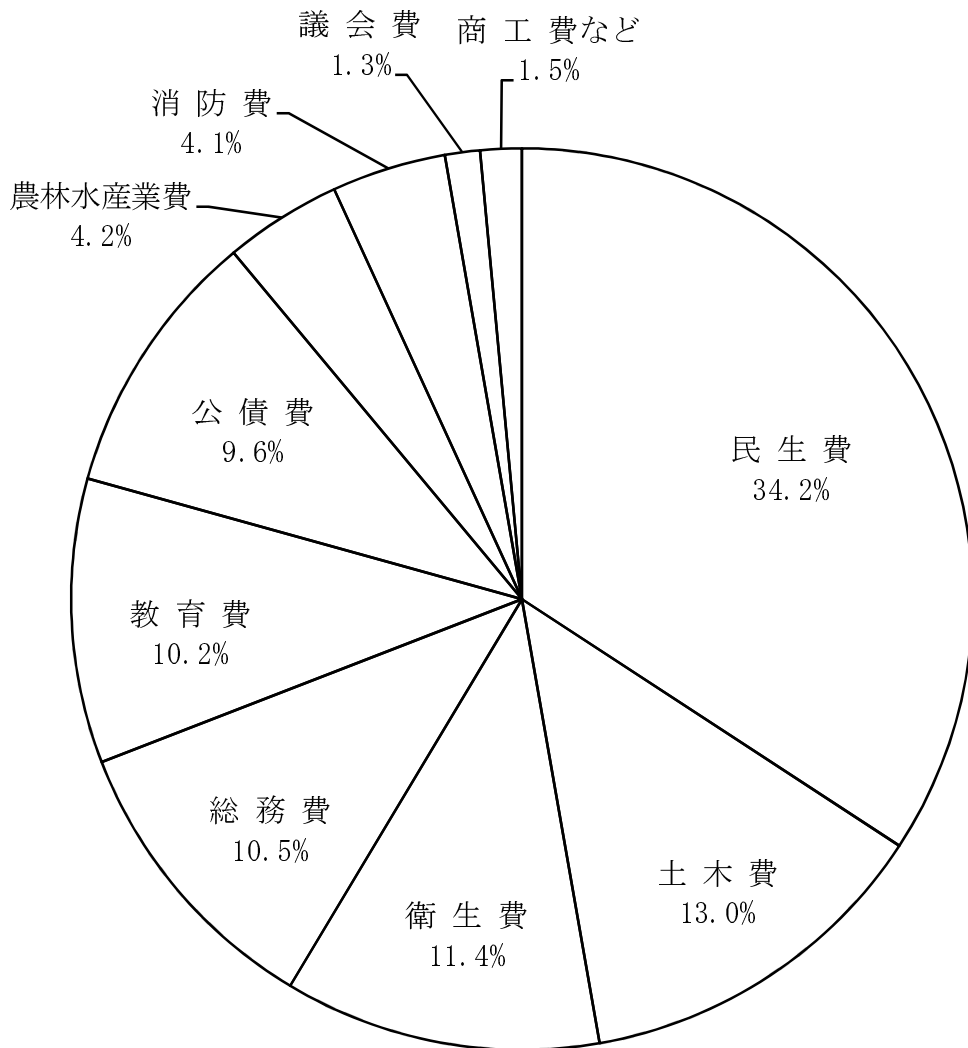
区 分		本 年 度		前 年 度		伸 率	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
義務的経費	人 件 費	3,373,468	15.7%	3,248,711	14.4%	3.8%	
	扶 助 費	3,972,720	18.4	3,837,499	17.0	3.5	
	公 債 費	2,076,980	9.6	2,058,740	9.1	0.9	
	計	9,423,168	43.7	9,144,950	40.5	3.0	
消費的経費	物 件 費	2,886,094	13.4	2,815,861	12.4	2.5	
	維 持 補 修 費	195,399	0.9	244,530	1.1	△ 20.1	
	補 助 費 等	2,474,786	11.5	2,621,300	11.6	△ 5.6	
	計	5,556,279	25.8	5,681,691	25.1	△ 2.2	
投資的経費	普通建設事業	補 助 事 業	1,111,711	5.2	1,216,011	5.4	△ 8.6
		単 独 事 業	1,434,225	6.6	2,256,545	10.0	△ 36.4
		県営事業負担金	175,780	0.8	172,580	0.7	1.9
		計	2,721,716	12.6	3,645,136	16.1	△ 25.3
	災 害 復 旧 事 業	17,000	0.1	17,000	0.1	0.0	
	合 計	2,738,716	12.7	3,662,136	16.2	△ 25.2	
その他	積 立 金	17,734	0.1	14,369	0.1	23.4	
	投資及び出資金	108,800	0.5	99,851	0.4	9.0	
	貸 付 金	375,100	1.7	325,100	1.4	15.4	
	繰 出 金	3,316,193	15.4	3,666,913	16.2	△ 9.6	
	予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0.0	
	計	3,837,827	17.8	4,126,233	18.2	△ 7.0	
総 合 計		21,555,990	100.0	22,615,010	100.0	△ 4.7	

一般会計予算構成比 歳入（単位：千円）



款 別		予算額
自主財源	市税	6,844,200
	諸収入	634,025
	使用料及び手数料	378,277
	分担金及び負担金	319,839
	財産収入など	255,572
依存財源	地方譲与税など	394,500
	地方消費税交付金	975,300
	県支出金	1,289,441
	市債	2,143,700
	国庫支出金	2,673,136
	地方交付税	5,648,000
合 計		21,555,990

一般会計予算構成比 歳出（単位：千円）



款 別	予算額
民生費	7,374,160
土木費	2,808,880
衛生費	2,448,020
総務費	2,267,470
教育費	2,197,960
公債費	2,076,980
農林水産業費	907,710
消防費	883,830
議会費	271,780
商工費など	319,200
合 計	21,555,990

第6次総合計画 基本計画別予算額（一般会計）

（単位：千円）

	本年度予算額	前年度予算額	増減
1 定住促進	298,259	231,160	67,099
1 ずっと住みたいまち	298,259	231,160	67,099
2 安全で快適なまちづくり	5,341,632	5,673,670	△ 332,038
1 調和のとれた土地利用に取り組むまち	244,702	242,540	2,162
2 良好な景観と憩いの空間があるまち	198,030	196,280	1,750
3 公共交通を利用しやすいまち	75,430	83,478	△ 8,048
4 便利で安全な道路があるまち	1,060,205	823,220	236,985
5 安全に港が利用できるまち	392,640	366,440	26,200
6 安心の水が潤うまち	35,820	35,850	△ 30
7 下水道によって快適に暮らせるまち	917,690	959,000	△ 41,310
8 危機に備えみんなを守るまち	430,510	943,559	△ 513,049
9 消防力・防災力でみんなを守るまち	463,648	470,800	△ 7,152
10 ごみを減らし資源を大切にすまち	1,133,020	1,092,920	40,100
11 笑顔で安心して安全に暮らせるまち	30,701	30,452	249
12 いつでもどこでも情報ネットワークにつながるまち	236,431	270,481	△ 34,050
13 地球にやさしい環境を守るまち	59,675	56,720	2,955
14 生きている化石カブトガニを守るまち	63,130	101,930	△ 38,800
3 心豊かな人づくり	2,120,459	3,218,930	△ 1,098,471
1 充実した学校教育が受けられるまち	1,514,796	2,278,970	△ 764,174
2 歴史を守り文化・芸術を育てるまち	106,723	115,546	△ 8,823
3 学びが人を育てるまち	283,980	295,028	△ 11,048
4 いつでもどこでもだれでもスポーツが楽しめるまち	127,730	441,130	△ 313,400
5 人権を尊重するまち	81,683	82,721	△ 1,038
6 平和の大切さを伝えるまち	5,547	5,535	12
4 安心して暮らせるまちづくり	8,759,931	8,637,901	122,030
1 みんなで支えあう福祉のまち	94,362	135,849	△ 41,487
2 安心して子どもを産み育てられるまち	2,528,493	2,525,539	2,954
3 市民一人一人が健康づくりに取り組むまち	224,290	213,540	10,750
4 高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	219,783	225,660	△ 5,877
5 障がい者・児が自立して生活できるまち	1,151,569	1,133,726	17,843
6 生活を支える福祉のまち	905,659	920,305	△ 14,646
7 安心して医療を受けられるまち	942,510	944,720	△ 2,210
8 迅速な救急体制で安心のまち	370,072	348,980	21,092
9 みんなで支えあう安心のまち	2,323,193	2,189,582	133,611

(単位：千円)

	本年度予算額	前年度予算額	増減
5 活気あるまちづくり	922,012	1,133,834	△ 211,822
1 地元で働けるまち	79,863	73,381	6,482
2 特色をいかした農業に取り組むまち	494,264	521,340	△ 27,076
3 おいしい水産物がとれるまち	20,060	21,340	△ 1,280
4 商工業が盛んなまち	120,415	118,030	2,385
5 笑顔があふれる観光のまち	63,470	44,210	19,260
6 離島で安心して暮らせるまち	112,331	296,930	△ 184,599
7 干拓地をいかしたまち	31,609	58,603	△ 26,994

6 人と人がつながるまちづくり	133,421	121,809	11,612
1 市民とともに協働でまちづくりを進めるまち	116,826	105,103	11,723
2 多くの人や文化との交流を育むまち	16,595	16,706	△ 111

7 計画実現に向けた取り組み	1,535,972	1,321,419	214,553
1 組織・人事マネジメント	163,697	161,922	1,775
2 人材育成	11,923	11,954	△ 31
3 全庁的な市民対応力の向上	140,943	133,034	7,909
4 情報公開・文書管理	68,672	60,208	8,464
5 行政対象暴力への対応	2,681	3,267	△ 586
6 適正な財政運営	30,550	30,827	△ 277
7 施設管理・契約管理	114,946	113,564	1,382
8 施設等の耐震化・長寿命化	177,120	25,076	152,044
9 公正な課税と収納	237,800	205,150	32,650
10 行財政改革	4,074	4,031	43
11 監査・チェック機能の強化	73,740	75,140	△ 1,400
12 計画の進行管理・行政評価	509,826	497,246	12,580

8 計画の体系外	2,444,304	2,276,287	168,017
1 体系外（公債費，退職手当，予備費）	2,444,304	2,276,287	168,017
合 計	21,555,990	22,615,010	△ 1,059,020

※1-1「ずっと住み続けたいまち」の前年度予算額は、『街を明るくする事業』の経費について2-4「便利で安全な道路があるまち」から、『外国語指導助手配置事業』の経費について3-1「充実した学校教育が受けられるまち」からそれぞれ移し替えています。

平成28年度 まち・ひと・しごと創生総合戦略事業

No	施策	新規	事業名	予算額 (千円)
1	地元中小企業振興・ 起業支援	○	中小企業設備投資促進補助金	債務負担行為
2		○	笠岡市産業連関表作成及び地域経済構造分析委託事業	5,807
3			中小企業人材育成支援事業補助金	100
4			起業支援事業補助金	2,000
5			経営革新計画作成支援補助金	60
6			笠岡ぐるっと博事業	2,715
7			小規模事業者経営改善資金利子補給金	3,932
8			中小企業支援金融融資制度に係る保証料補給金	3,600
9		○	産業支援コーディネーター派遣事業負担金	55
10	企業誘致の推進		新設工場等設置奨励事業	14,375
11	第1次産業の活性化		バイオマスタウン推進事業	220
12			笠岡湾干拓地水質保全対策事業	275
13			干拓地農業支援・周知事業	396
14		○	笠岡湾干拓地臭気対策事業	165
15	観光振興	○	白石踊後継者育成事業	200
16			かさおかブランド推進事業	1,249
17			道の駅整備・運営事業	6,165
18			離島観光活性化事業補助金	400
19			ゲストイネーションキャンペーン事業	12,160
20		○	飛島待合所整備事業（大浦港）	11,900
新しいしごと・安定した雇用を創出する事業 小計				65,774
21	笠岡への移住の促進		定住促進情報集約提供事業	6,096
22			お試し住宅事業	247
23			企業・雇用情報提供（かさおか夢ワーク）事業	712
24	若者の地元定着・移 住促進		離島高校生修学支援事業	2,302
25			モノづくり企業高校生長期インターンシップ事業	250
26			新規学卒者雇用奨励金	1,000
27	住宅取得の促進	拡 充	住宅新築助成金交付事業	30,000
28			定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	3,270

No	施策	新規	事業名	予算額 (千円)
29	住宅取得の促進		住宅用太陽光発電システム設置費補助事業	3,500
30			住宅リフォーム助成金交付事業	20,000
31	就労の拡大		障害者雇用奨励金	360
笠岡への新しいひとの流れをつくる事業 小計				67,737
32	結婚応援		井笠圏域結婚推進事業	330
33		拡充	結婚応援事業	1,547
34			新婚世帯家賃助成事業	1,990
35		○	若い世代の子育て意識啓発事業	59
36	妊娠・出産環境の整備		島しょ部妊産婦等定期旅客船交通費助成事業	246
37			一般不妊治療支援事業	320
38			特定不妊治療支援事業	3,450
39			不育治療支援事業	150
40			風しん予防接種事業	150
41	子育て支援	拡充	多世代同居等支援事業	2,250
42			子ども医療給付費給付事業の充実	110,960
43		○	乳幼児保育促進事業補助金	1,950
44			住民票上第2子以降の保育所保育料減免拡充事業 (従来分 H24～拡充)	40,556
45		○	住民票上第2子以降の保育所保育料減免拡充事業	45,603
46		○	小規模放課後児童クラブ委託料独自加算事業	1,418
47		○	放課後児童クラブ利用者負担金補助金	1,440
48		○	発達支援・養育支援事業	3,806
49			子育て支援サービス利用者支援事業 (子育て支援コンシェルジュ事業)	4,232
50			現在版『寺子屋』事業	666
51			子育て・子育てセーフティネット事業補助金	2,217
52			障害児子育てサロン運営事業補助金	322
53			フリースペース運営事業補助金	5,300
54			児童虐待防止プログラム(コモンセンスペアレンティング)普及事業	270
55			おたふくかぜ予防接種事業	1,728
56		○	マスコットキャラクター拡充事業	517
若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる事業 小計				231,477

No	施策	新規	事業名	予算額 (千円)
57	教育の充実		学校教育施設のトイレ洋式化整備事業	8,600
58			学校空調設備整備事業	155,670
59			I C T機器（実物投影機）更新事業	2,588
60			小・中学校教育用テレビ整備事業	1,643
61			校務用パソコン更新事業	3,835
62			I C T機器（プロジェクタ）更新事業	3,497
63		○	I C T支援員配置事業	9,170
64		○	「CMで伝える地域自慢コンテスト」開催事業	3,647
65		拡充	指導者用デジタル教科書整備事業	3,473
66		拡充	英語教育推進モデル事業	3,890
67			かさおかサマーチャレンジ学習支援事業	275
68			かさおかホリデーチャレンジ学習支援事業	2,124
69		拡充	外国語指導助手配置事業	43,740
70		拡充	校務支援システム活用事業	6,304
71			放課後学習サポート事業	1,828
72		拡充	小学校理科観察実験アシスタント配置事業	3,105
73			笠岡ふるさと再発見事業 ～笠岡をもっと知り隊出動だ！～	237
子どもが健やかに育つ教育環境をつくる事業 小計				253,626
74	特色ある地域づくり	○	旧飛島小学校利活用事業	5,100
75		○	公共交通満足度・利用率UP事業	841
76			笠岡港（住吉地区）待合所（仮称）整備事業	39,449
77			地方バス路線維持補助金	57,062
78			交通空白地有償運送維持補助金	1,150
79			離島航路維持事業	3,028
80			分庁舎耐震化事業	177,120
81		○	金浦第1ポンプ増設事業	17,670
82			街を明るくする事業	7,185
83			狭あい道路整備等促進事業	183,690
84			横江漁港高潮対策事業	10,950
85			金風呂漁港高潮対策事業	20,340

No	施 策	新規	事 業 名	予算額 (千円)
86	特色ある地域づくり		高島漁港高潮対策事業	30,820
87			真鍋島漁港高潮対策事業	47,200
88			豊浦港高潮対策事業	51,650
89		○	市民体育センター耐震化事業	5,225
90	多様な人材の育成	○	地域おこし協力隊事業	22,380
91		拡 充	市民活動支援センター管理運営委託事業	8,800
92			魅力あるまちづくり事業	58,940
93			志縁型団体協働まちづくり補助事業	1,000
94	広域連携	○	備後圏域地域公共交通網形成計画策定事業	1,073
95	その他	○	笠岡市ホームページリニューアル事業	374
時代にあった特色ある地域をつくり、地域と地域の連携をすすめる事業 小計				751,047
合 計				1,369,661

平成28年度 公共施設長寿命化事業

No	新規	事業名	予算額 (千円)
1		道路長寿命化事業	48,400
2		橋梁長寿命化事業	136,600
3		大規模修繕・更新事業（相生トンネル）	291,850
4		港湾施設長寿命事業	14,020
5		水産基盤ストックマネジメント事業	7,450
6		単市オーバーレイ事業（舗装長寿命化対策）	16,150
7		美の浜2号水路修繕事業	37,717
8		土木施設維持補修事業	23,500
9		公営住宅長寿命化事業	60,939
10	○	公共下水道（笠岡処理区）総合地震対策事業（計画策定）	7,000
11		下水道処理施設維持管理業務	6,164
安全で快適なまちづくり 小計			649,790
12		地区公民館施設整備事業	18,019
13	○	笠岡諸島開発総合センター施設整備事業	2,700
14		市民会館施設長寿命化事業（音響設備更新）	10,330
心豊かな人づくり 小計			31,049
15	○	保健センター1階便所改修事業	3,200
16		保健センター空調設備改修事業	25,800
17		恵風荘空調設備改修事業	4,354
安心して暮らせるまちづくり 小計			33,354
18		サンライフ笠岡空調設備改修事業	15,720
活気あるまちづくり 小計			15,720
合計			729,913

地方消費税交付金の使途について（消費税率引上げ分）

1 歳入

（単位：千円）

費目	予算額	うち税率引上げ分
地方消費税交付金	975,300	401,900

2 歳出

（単位：千円）

事業名		予算額	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国支出金 県支出金	その他	引上げ分 地方消費税	その他
社会 福祉	障害者福祉事業	930,140	693,307		30,039	206,794
	高齢者福祉事業	83,562		12,410	9,025	62,127
	障害児通所給付事業	60,490	45,367		1,918	13,205
	児童扶養手当給付事業	187,900	62,633		15,888	109,379
	私立保育所運営事業	840,222	428,983	146,314	33,602	231,323
	公立保育所運営事業	128,110		6,898	15,374	105,838
	生活保護費	682,600	515,550		21,188	145,862
	小 計	2,913,024	1,745,840	165,622	127,034	874,528
社会 保険	介護保険事業特別会計繰出金	891,388	8,220		112,018	771,150
	国民健康保険事業特別会計繰出金	434,620	214,657		27,899	192,064
	小 計	1,326,008	222,877	0	139,917	963,214
保健 衛生	後期高齢者医療特別会計繰出金	222,740	159,416		8,032	55,292
	後期高齢者広域連合療養給付費負担金	653,037			82,829	570,208
	病院事業会計補助金	347,596			44,088	303,508
	小 計	1,223,373	159,416	0	134,949	929,008
合 計		5,462,405	2,128,133	165,622	401,900	2,766,750

消費税率引上げの趣旨は、今後も増加が見込まれる社会保障費の財源確保にありますので、地方消費税交付金の税率引上げ分は社会保障費に充当しています。

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (住宅取得の促進)	企画費	拡充	【総合戦略】 住宅新築助成金交付事業	30,000	市内へ住宅を新築する人を対象に、住宅建築に係る工事契約日の年齢が満40歳以下等、一定の条件を満たした人に対して、建築費用の1/10(最大100万円)の住宅新築助成金を交付する。登記完了時の中学生以下の子どもの数1人につき10万円(最大30万円) 上乗せする。	笠岡市内への住宅新築の誘導施策となり、子育て世代の定住促進と人口増が期待できる。 また、近隣自治体への転出防止が図られる。 平成32年3月31日までに認定を受け、平成33年3月31日までに交付決定を受けること。
			【総合戦略】 定住促進に係る固定資産税相当額一部助成金交付事業	3,270	平成32年1月1日までに新たに固定資産税が賦課される新築・中古住宅、分譲マンション等を取得した人に対して、家屋に係る固定資産税額の1/2に相当する額を3年間助成する。 【積算】 H26認定分1,348 H27認定分1,922	住宅新築助成金が対象外の人に対し、住宅を取得する際に優遇措置を行うことによって、他都市との差別化が図られ、定住促進と人口増が期待できる。
	都市計画 総務費		【総合戦略】 住宅リフォーム助成金交付事業	20,000	地域経済の活性化や市民の居住環境の向上を図るため、市民が市内の施工業者を利用して個人住宅等のリフォームを行う場合に、経費の一部を助成する。	地域経済の活性化及び市民の住環境の向上を図る。
ずっと住みたいまち (住宅の供給)	企画費		【総合戦略】 定住促進情報集約提供事業	6,096 諸収入 108 一般財源 5,988	専用ホームページで、不動産情報や空き家情報、地元企業等就職情報を一元化して提供し、住む場所と働く場所の情報発信を行う。 【積算】 賃金(2名分) 4,090 旅費 379 消耗品費 4 役務費 1,318 委託料 150 使用料及び賃借料 105 負担金補助及び交付金 50	移住・定住を希望する利用者の利便性が向上し、定着人口の増につながる。

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (土地の供給)	土地造成 特別会計		分譲地購入者紹介報奨金制度	200	市有分譲地購入紹介者に対し, 報奨金を支給する。	市有分譲地購入紹介者への報奨金の支給により, 市有分譲地の販売促進及び定住促進を図る。
			市有地売却促進助成事業	756	市有分譲地購入者に対し, 上水道・ケーブルテレビ加入負担金を助成する。 【積算】 給水装置工事負担金助成金 648 ケーブルテレビ加入負担金助成金 108	上水道及びケーブルテレビ加入負担金の助成を行うことで, 市有分譲地の販売促進及び定住促進を図る。
ずっと住みたいまち (若者の地元定住促進)	企画費	新	【総合戦略】 地域おこし協力隊事業	22,380 県支出金 1,000 一般財源 21,380	都市地域から住民票を移動し, 生活の拠点を移した者を「地域おこし協力隊員」として委嘱する。隊員は, 一定期間, 地域に居住して, 地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や, 農林水産業への従事, 住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら, その地域への定住・定着を図る。 【積算】 賃金(1名分) 2,176 報償費(5名分) 12,000 旅費 204 活動補助金(5名分) 8,000	地域の新たな担い手となる地域おこし協力隊の多様な人材を積極的に育成し, 連携・協働することで地域を活性化し, 移住・定住を促進していく。

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方 (対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (若者の地元定着促進)	労働諸費		【総合戦略】 モノづくり企業 高校生長期インターンシ ップ事業	250	笠岡工業高校等の高校生が市内の企業 (製造業等)で長期間(1週間程度)のイ ンターンシップを行う。 そのインターンシップの受け入れを企業 に委託する。 【契約】市内企業(笠岡工業高校等との協 議により企業を決定し, 依頼する。) 【積算】委託料 240 傷害保険料 10	高校生の職業に対する興味と関心を喚起す ることにより, 主体的な職業選択の能力や職 業意識の高揚・育成を図る。 また, 学校と産業界相互の理解と信頼を促 進し, 将来的な地域産業の人材確保を図る。 【実施時期】平成28年7月~8月頃
			【総合戦略】 企業・雇用情報提供(かさ おか夢ワーク)事業	712	笠岡市内の企業情報を一つのサイトに集 約させ, 求人情報や新商品情報を発信する ほか, 市からのお知らせや企業誘致に関す る情報を発信する。 【積算】委託料 623 使用料 89	笠岡市内への就職を検討している人への情 報発信を積極的に行うことで, I・Uター ナーの促進を図るほか, 市内外の企業に対し補 助金制度やセミナー開催情報等の周知を図 る。 【サイト名称】かさおか夢ワーク
			【総合戦略】 新規学卒者雇用奨励金	1,000	市内に住所を有する新規学卒者を常時雇 用した事業者に対し, 一人につき10万円の 雇用奨励金を交付する。	新規学卒者(卒業3年以内の者)の雇用の 拡大と定着を図ることにより定住人口の確保 につながる。
	道路橋梁 総務費		【総合戦略】 街を明るくする事業	7,185 県支出金 600 一般財源 6,585	市民が夜間安全に道を歩けるように, 防 犯灯などの道路照明の整備やLED化の整備 を推進する。 【積算】 街灯設置 1,620 防犯カメラ設置 2,565 外灯設置補助 3,000	夜間の良好な視環境を確保することで, 犯 罪の抑止効果が期待できる。また, 通勤・通 学時の安全性が向上し, 快適な住環境が構築 される。 【実施期間】平成28年4月~平成29年3月

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (企業・起業家支援)	商工業 振興費		【総合戦略】 起業支援事業補助金	2,000	市内に新規で起業する者を対象に補助金を交付する。	市内での起業を促進させ、働く場を創出・確保することで、定住を促進する。
			【総合戦略】 経営革新計画作成支援補助金	60	経営革新計画作成に取り組む市内の事業者を対象に、経営革新計画作成に必要な指導及び助言を得るための専門家の派遣費用に対する補助金を交付する。 1時間あたり5,000円以内 上限12時間	市内の中小企業者の新たな事業活動の促進や経営基盤の強化を図る。
		新	【総合戦略】 産業支援コーディネーター派遣事業負担金	55	笠岡市内の事業者が抱える経営課題等を解決するため、備後地域の企業OB等を中心とした専門家である「びんご産業支援コーディネーター」を1社5回まで無料で派遣する。（備後圏域連携事業）	地元中小企業等の振興を図り、雇用の場を確保する。
	企業誘致 促進費		【総合戦略】 新設工場等設置奨励事業	14,375	工場又は事業場等を市内に新たに設置する者に対し、最初に固定資産税を賦課された時から5年間、奨励金を交付する。	初期投資の負担軽減を図ることで、企業立地を促進する。

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (少子化対策)	企画費	拡充	【総合戦略】 結婚応援事業	1,547	<p>①結婚相談所運営委託 結婚相談所を設置し、真面目に結婚を考えている独身の男女を対象に、希望する相手を紹介する。 また、登録会員に会員以外の人との出会いの場を提供するため、定例的に安価な参加費で参加できる婚活パーティを開催するよう制度を拡充する。 【積算】委託料 800 【委託先】笠岡市社会福祉協議会</p> <p>②嫁恋！婿恋！恋koiお見合い大作戦 市主催のカップリングパーティを実施するとともに、男子力女子力アップセミナーの実施により、あらゆる方面からカップル成立・成婚へ結びつける。 【積算】委託料 747</p>	<p>結婚成立を促進することにより、未婚・晩婚化対策を図る。中期的な視野で少子化・人口減対策となる。</p> <p>①委託期間 平成28年4月～平成29年3月 【実施場所】笠岡市社会福祉協議会</p> <p>②お見合い大作戦事業 【実施時期・場所】参考 平成27年度実績 平成27年7月25日 十一番町 「婚活タコパ」カップル成立4組 平成27年11月15日 山口 「BBQ婚活」カップル成立4組 平成28年1月31日 笠岡 「Pand婚」カップル成立4組</p>
			【総合戦略】 井笠圏域結婚推進事業	330	<p>カップリングパーティをはじめとした出会いの場の提供事業を、井笠圏域3市2町が共同で実施する。 井笠圏域として移住・定住フェアへ出展する。 【積算】市町負担金 330</p>	<p>より広域的な事業展開により、費用対効果やイベント集客力、宣伝効果が向上する。 結婚を考えている人の交際発展への一助となり、未婚・晩婚化対策を図る。</p> <p>【実施時期・場所】参考 平成27年度実績 平成27年8月23日 井原鉄道、総社市、矢掛町 平成27年9月26日 矢掛町 平成27年12月5日 浅口市</p> <p>移住相談会 平成27年 9月 12・13日 東京都</p>

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (少子化対策)	保健衛生 総務費		【総合戦略】 不育治療支援事業	150	不育で悩む夫婦に対し, 治療費の一部を助成する。 ・補助率1/2(限度額15万円/回) ・一対象者6回(90万円)まで	不育治療の経済的な負担を軽減し, 安心して治療を受けることができる。
			【総合戦略】 一般不妊治療支援事業	320	不妊で悩む夫婦に対し, 一般不妊治療(体外受精及び顕微授精を除く不妊治療)に係る治療費の一部を助成する。 ・補助率1/2(限度額5万円/回) ・一対象者3回(15万円)まで	一般不妊治療の経済的な負担を軽減し, 安心して治療を受けることができる。
			【総合戦略】 特定不妊治療支援事業	3,450	不妊で悩む夫婦に対し, 治療費の一部を助成する。 ・補助率1/2(限度額15万円/回) ・一対象者6回(90万円)まで	特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)の経済的な負担を軽減し, 安心して治療を受けることができる。
ずっと住みたいまち (子育て支援)	企画費		【総合戦略】 新婚世帯家賃助成事業	1,990	市内の賃貸住宅に入居する新婚世帯で家賃から住宅手当を引いた実質負担額が3万円を超える部分に対し, 月額1万円を上限に最長24か月, 市内共通商品券により助成する。	若者世代の市外流出に歯止めを掛けるとともに, 市内外の新婚世帯に対する市内居住を促進し, 定住につなげることにより, 定住人口の確保と世代間の人口構成バランスを図り, まちのにぎわいと市内経済の活性化を図る。

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方 (対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (子育て支援)	企画費	拡充	【総合戦略】 多世代同居等支援事業	2,250	親等と子と孫が多世代で同居又は近隣に居住するための住宅の取得や転居等の費用に対して助成を行う。 H28からは上限を15万円に引き上げる。 (引越費用最大10万円, その他手続費用最大5万円)	多世代家族の形成と子育て支援が促進され, 家族の絆の再生と定住促進が期待できる。 孫を見てもらえる環境を整えば, 2人目, 3人目の出産の可能性も増え, 少子化対策にもつながる。
	医療給付費		【総合戦略】 子ども医療費給付事業の充実	110,960	小学校1年から中学校3年修了までの通院に係る医療費及び中学校1年から3年修了までの入院に係る医療費の一部負担金の全額を補助する。	子どもの健康の保持と増進に寄与し, 安心して子どもを育てることができる。
	児童福祉 総務費		【総合戦略】 子育て支援サービス利用者支援事業 (子育て支援コンシェルジュ事業)	4,232 国庫支出金 1,410 県支出金 1,410 一般財源 1,412	育児・保育の知識・経験を有する職員 (子育て支援コンシェルジュ) が, 子育て支援課窓口等において, 子育て支援サービスの情報提供及び相談・助言等の必要な支援を行う。 【積算】 人件費3,988 事務費244 【対象】 子ども及びその保護者等, 又は妊娠している方	多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるように必要な支援を行うことで, 保護者の育児ストレス等の負担軽減や子ども達の心豊かな成長・発達を図ることができる。 【実施場所】 子育て支援課窓口ほか
		【総合戦略】 現代版『寺子屋』事業	666	放課後児童クラブに, 月1回程度, 外国語指導助手 (ALT) を派遣し, あそびの中で英語に親しむ。	放課後のリラックスした雰囲気の中で生きた英語にふれることで, 異文化に関心, 親しみをもつことができる。 【実施場所】 7か所	

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (子育て支援)	児童委託費 保育所費		【総合戦略】 住民票上第2子以降の 保育所保育料減免拡充事業 (笠岡市独自制度) (H24からの継続事業)	40,556 (歳入の減)	◎第2子以降の保育料を減額 第2子…25% 第3子以降…50% (国制度の対象児童及び保育所等同時入所 による多子減免を受けている児童を除く)	保育料減免制度の拡充を行い、より多くの 子育て世帯の経済的負担の軽減を図ること で、少子化対策につながり、定住促進が期待 できる。
		新	保育所保育料減免拡充事業 (国制度) (H28からの新規事業)	10,791 (歳入の減) 国庫支出金 4,463 県支出金 2,231 一般財源 4,097	○低所得世帯の保育料を減額 第2子…50% 第3子以降…無料 ○低所得のひとり親世帯等の保育料を減額 第1子…50% 第2子以降…無料	経済的に厳しい状況にある低所得世帯等の 経済的負担を軽減することで、生活の安定が 期待できる。
		新	【総合戦略】 住民票上第2子以降の 保育所保育料減免拡充事業 (笠岡市独自制度) (H28からの新規事業)	45,603 (歳入の減) 県支出金 8,365 一般財源 37,238	◎第2子以降の保育料をさらに減額 ○国制度の対象児童 第2子…75% (国制度に市独自で25%上乗せ) ○国制度の対象児童以外 第2子…50% (現行から25%拡充) 第3子以降…無料 (現行から50%拡充)	保育料減免制度のさらなる拡充を行い、子 育て世帯の経済的負担の軽減を図ることで、 定住促進に加えて、希望する子どもの数が持 てる環境の整備が期待できる。

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (子育て支援)	保健衛生 総務費		【総合戦略】 島しょ部妊産婦等定期旅客 船交通費助成事業	246 繰入金 92 一般財源 154	島しょ部に在住する妊産婦及び乳児の保護者に対し, 健康診査や予防接種時における往復の船賃(高速船を含む)を助成する。 ・一対象者24回まで	子育て世代への経済的負担の軽減を図り, 島しょ部においても, 安心して子どもを産み育てることができる。
	予防費		【総合戦略】 風しん予防接種事業	150	先天性風しん症候群の予防を目的として, 定期予防接種として接種できなかった世代で妊娠を希望する者のうち抗体価が充分でない者に対して, 接種費用の一部を助成する。 ・風しんワクチン 上限6,000円 ・麻しん風しん混合ワクチン 上限10,000円	疾病の発症を防ぐことにより, 生まれてくる赤ちゃんが健やかに育ち, 安心して子育てを行うことができる。
			【総合戦略】 おたふくかぜ予防接種事業	1,728	1歳から6歳までの幼児を対象としてワクチン接種することにより, 幼児期の重症化を予防することができるので, 任意接種費用の一部を助成する。 ・1人1回3,000円の助成	疾病の発症を防ぐことにより, 乳幼児等が健やかに育ち, 安心して子育てを行うことができる。 また, 罹患した場合の重症化を防ぐことによる医療費抑制が期待できる。
ずっと住みたいまち (教育の充実)	教育振興費		【総合戦略】 かさおかホリデーチャレンジ学習支援事業	2,124 県支出金 1,416 一般財源 708	全18小学校区において, 公民館等を利用し, 児童の補充的な学習を行う家庭学習サポートの場を土曜日等の休日に提供する。 【積算】 指導者への謝礼 1,944 事務用品 180	参加した児童の「基礎的・基本的な知識・技能の習得」に寄与できる。 また, 習得できたことをきっかけに学習意欲が高まり, 学校の授業に対してより積極的に臨むようになることも期待できる。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月 【実施場所】小学校区各公民館等

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (教育の充実)	教育振興費		【総合戦略】 かさおかサマーチャレンジ 学習支援事業	275 繰入金 55 一般財源 220	大学生を講師に迎え、中学校全学年を対象に数学と英語の補足的な学習を行う場を、夏休みに提供する。 【積算】 大学生への講師謝礼 180 費用弁償 92 事務用品 3	参加した中学校全学年に対し、高等学校受験に向けた補足的な学習を行うことにより、生徒の学力向上を支援する。 【実施時期】夏休み 【実施場所】南：交通交流センター 中央：中央公民館 北：吉田文化会館
		拡充	【総合戦略】 外国語指導助手配置事業	43,740 諸収入 1,944 一般財源 41,796	外国語指導助手を7人から9人に増員し小・中学校に配置する。 【積算】 (小) 27,437 (中) 16,303	小学校における外国語活動・中学校における英語の授業の円滑な推進や一層の充実、生きた英語に触れる機会を提供することによりコミュニケーション能力の向上が期待できる。 【実施場所】市内小・中学校
ずっと住みたいまち (情報発信の強化)	企画費		【総合戦略】 お試し住宅事業	247 諸収入 240 一般財源 7	移住を希望している者に、市内での生活体験ができる住宅を最長13泊14日まで貸与する。 【対象】 笠岡市に定住を希望する市外の人(世帯) 【積算】 消耗品費 135 光熱水費 108 手数料 4	市内での生活体験ができる住宅を貸与することにより、定住促進の契機となる。 【実施場所】笠岡市職員住宅

定住促進

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方 (対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ずっと住みたいまち (情報発信の強化)	企画費	新	【総合戦略】 笠岡市ホームページリ ニューアル事業	374	本市の各種施策の取組等についての情報 発信や利用者ニーズに即した情報提供を目的 として、デザインやシステム構成の見直し・ リニューアルを行う。また、サーバの 管理を庁内設置型からクラウド型へと移行 し庁外でサーバを管理するようにすること で、災害時等の安全性を確保する。 【積算】 リース料 (2か月分) 374	リニューアルすることで、利用者にとっ ては見やすく探しやすいホームページに、作成 者にとっては簡単に作成・更新ができるシス テムにすることができる。 【実施時期】 平成28年4月～平成29年2月 ※新システム開始は平成29年2月予定
	社会教育 総務費		【総合戦略】 笠岡ふるさと再発見事業 ～笠岡をもっと知り隊出動 だ!～	237 繰入金 150 一般財源 87	市内の小学生と保護者を対象に、文化財 に指定された建物・史跡などの文化遺産や 名所を巡るイベントを開催する。巡った場 所のレポートを作成してもらい、優れたレ ポートには表彰を行い、展示による発表を 行う。 【積算】 賞品 30 カード, ファイル, チラシ 207	子どもたちに市内の文化遺産を学び訪れる 機会を提供し、郷土の魅力を再発見して愛着 を持ってもらうことで、笠岡へずっと住み続 けたいという意識の醸成を図ることができる。 【実施時期】 平成28年7月～平成28年10月 【実施場所】 市内全域

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
調和のとれた土地利用に 取り組むまち	住宅管理費		公営住宅維持管理事業	6,212 使用料 6,212	エレベーター保守点検等の委託を行い, 安全・安心な公営住宅の維持管理に努め る。 【積算】 エレベーター保守業務 3,141 本町ビル公衆便所清掃 185 住宅使用料算定等業務 800 住宅補修業務等 662 消防設備保守点検 537 植栽管理業務 887	居住環境の向上を図り, 住みやすいまちを 目指す。
			公営住宅維持補修事業	27,465 使用料 27,465	公営住宅の老朽箇所の改善等を行い, 居 住環境の向上を図る。	
			<長寿命化> 公営住宅長寿命化事業	63,759 使用料 6,758 国庫支出金 30,901 市債 26,100	老朽化した市営住宅の計画的改修(建替 え含む)を行うため, 耐震診断, 維持・改 修工事等を実施する。 【積算】 耐震診断 9,469 外部改修工事 41,040 エレベーターリニューアル工事 11,294 建築物法定点検 1,956	

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
良好な景観と憩いの空間 があるまち	公園管理費		公園管理委託事業	158,887	かさおか太陽の広場をはじめ、各地区の公園・緑地の維持管理業務を委託することにより、きめ細かく効率的な管理を行う。 【契約】吸江社・シルバー人材センター	緑のある良好な環境を保ち、憩いと潤いのあるまちを目指す。 【実施場所】太陽の広場ほか15ヶ所
			公園修繕事業	3,235	設備修繕工事・遊具修繕工事等の公園修繕を行い、利用者の利便と安全対策に努める。	緑のある良好な環境を保ち、憩いと潤いのあるまちを目指す。
			公園整備事業	3,982	公園施設設置工事・公園植栽工事等の公園整備を行い、利用者の利便と安全対策に努める。	
	街路事業費		街路樹管理委託事業	13,700	駅前川辺屋線ほか17線の街路樹の維持管理業務を委託することにより、効率的に市街地のまちなみと景観の保全を図る。	生活道路の安全性を高めるとともに、景観の保全を保つ。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
公共交通を利用しやすい まち	企画費	新	【総合戦略】 公共交通満足度・利用率UP 事業	841 県支出金 420 一般財源 421	公共交通の確保維持を図るため、利用促進に資するイベントやツアー等を実施する。 【積算】 報償費 33 需用費 316 保険料 144 航送料 22 車船等借上料 326	公共交通の利用の促進及び愛着心の醸成を図り、将来にわたって市民自らの利用によって公共交通を支える仕組みの基礎を作る。 【実施時期】 平成28年4月～平成29年3月
			【総合戦略】 地方バス路線維持補助金	57,062 使用料 1,549 諸収入 27,404 一般財源 28,109	路線バス及びデマンド型乗合タクシーの運行によって生じる欠損額に対して補助金を支出する。 【対象】 (株)井笠バスカンパニー	自ら移動する手段を持たない人の移動手段を確保することができる。
		新	【総合戦略】 備後圏域地域公共交通網形成計画作成負担金	1,073 繰入金 100 一般財源 973	地域公共交通の確保維持を図るため、福山市と協調して交通網形成計画を作成する。 【対象】 笠岡市地域公共交通活性化協議会	福山市との連携により、広域的な観点から利便性及び効率性の高い交通計画を立てられる。
便利で安全な道路がある まち	交通安全 対策費		交通安全施設整備事業	8,400 使用料 1,300 繰入金 10 一般財源 7,090	カーブミラー・ガードレール・区画線等の交通安全施設を整備する。 【積算】 工事請負費 8,100 原材料費 300	交通安全施設を整備し、安全な市民生活の向上を図る。 【実施時期】 平成28年4月～平成29年3月

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
<p>便利で安全な道路がある まち</p>	<p>道路橋梁 総務費</p>		<p>防犯灯管球取替助成事業</p>	<p>3,600</p>	<p>防犯灯、街路灯の管球取替作業費を助成することにより、照明器具等の維持管理に努める。 【契約】岡山県電気工事工業組合笠岡支部</p>	<p>居住環境の向上を図り、安心して安全に暮らせるまちづくりを目指す。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月</p>
	<p>道路維持費</p>		<p><長寿命化> 道路維持事業</p>	<p>64,500</p>	<p>市内全域の市道維持修繕工事等 300か所程度</p>	<p>道路の維持管理を実施し、通行の安全を図る。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月</p>
	<p>道路新設 改良費</p>		<p><長寿命化> 単市オーバーレイ事業</p>	<p>19,000</p>	<p>市道オーバーレイ工事 20か所程度</p>	<p>道路の機能保全を図り、安心・安全な通行を確保する。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月</p>
			<p>単市改良事業</p>	<p>6,290</p>	<p>道路改良 11路線</p>	<p>計画的に道路改良を行い、快適な市民生活の実現及び交通安全の確保に努める。 主に地区内の生活道路として、生活の利便性、交通の安全性が向上する。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月</p>
			<p>単市交通安全事業</p>	<p>13,300</p>	<p>交差点の改良及び待避所設置 9路線</p>	<p>道路の機能保全を図り、交通安全の確保に努める。 主に地区内の生活道路として、安心・安全な通行を確保する。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
便利で安全な道路がある まち	道路新設 改良費		単市舗装事業	1,900	道路舗装 2路線	計画的に道路舗装を行うことにより, 生活の 利便性, 交通の安全性が向上する。 【実施時期】 平成28年4月～平成29年3月
			地方道路整備事業	71,970 市債 62,500 一般財源 9,470	道路改良 5路線	計画的に道路改良を行うことにより, 生活 基盤が強化され, さらに生活の利便性, 交通 の安全性が向上する。 【実施時期】 平成28年6月～平成29年3月
			地方道路舗装事業	9,720 市債 8,700 一般財源 1,020	道路舗装 3路線	計画的に道路舗装を行うことにより, 生活 基盤が強化され, さらに生活の利便性, 交通 の安全性が向上する。 【実施時期】 平成28年6月～平成29年3月
			【総合戦略】 狭あい道路整備等促進事業	183,690 国庫支出金 85,970 市債 85,100 一般財源 12,620	道路改良 11路線	計画的に道路改良を行い, 快適な市民生活 の実現及び交通安全の確保に努める。 主に地区内の生活道路の利便性, 交通の安 全性が向上する。 【実施時期】 平成28年6月～平成29年3月

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
便利で安全な道路がある まち	道路新設 改良費		<長寿命化> 道路長寿命化事業	48,400 国庫支出金 25,300 市債 20,700 一般財源 2,400	道路舗装・法面・標識等の点検及び修繕計画策定並びに舗装の修繕	道路ストックを点検し, 必要な対策を講じることで, 施設の長寿命化を図り, 安全・安心な道路空間を確保する。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月
		新	<長寿命化> 大規模修繕・更新事業	291,850 国庫支出金 152,350 市債 124,600 一般財源 14,900	相生トンネル修繕 1か所	大規模修繕を行うことにより, 施設の長寿命化を図り, 安全・安心な道路空間を確保する。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】笠岡・相生
	橋梁維持費		橋梁維持事業	1,070	橋梁維持修繕	橋梁の維持管理を実施し, 通行の安全を図る。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月
	橋梁新設 改良費		地方橋梁整備事業	14,200 市債 12,800 一般財源 1,400	橋梁改築設計 1か所	計画的に橋梁改築を行うことにより, 生活基盤が強化され, さらに生活の利便性, 交通の安全性が向上する。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】吉田

安全で快適なまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方 (対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
便利で安全な道路がある まち	橋梁新設 改良費		<長寿命化> 橋梁長寿命化事業	136,600 国庫支出金 71,500 市債 58,500 一般財源 6,600	橋梁点検及び修繕計画策定 190橋 橋梁補修・設計等	橋梁の劣化状況を適切に評価し, 必要な対策を講じることで, 施設の長寿命化を図り, 安全・安心な道路の確保を図る。 【実施時期】 平成28年6月～平成29年3月
安全に港が利用できる まち	漁港管理費		<長寿命化> 水産基盤ストックマネジメント事業	7,450 国庫支出金 4,200 市債 2,800 一般財源 450	金風呂漁港及び真鍋島漁港の物揚場や浮 棧橋の機能保全工事を行う。	漁港施設の長寿命化を図りながら, 将来の 改良・更新コストの縮減, 平準化を図る。 【実施時期】 平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】 北木島町, 真鍋島
	漁港建設費		湛江漁港改修事業	220,880 国庫支出金 125,650 市債 85,500 一般財源 9,730	物揚場, 護岸, 道路及び浮棧橋の整備を 行う。	漁業施設用地の確保と係留施設の拡充によ り, 漁業の労働環境を改善し活性化を図ると ともに, 地区民の生活利便性の向上を図る。 【実施時期】 平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】 六島

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
安全に港が利用できるまち	港湾管理費		<長寿命化> 港湾施設長寿命化事業	14,020	大浦港及び前浦港の浮棧橋について修繕を行う。	港湾施設の長寿命化を図りながら, 将来の改良・更新コストの縮減, 平準化を図る。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】飛島, 六島
	港湾建設費		大浦港改修事業	17,460 市債 17,400 一般財源 60	臨港道路及び野積場の嵩上げを行う。	港湾施設としての機能が向上し, 生活基盤が強化され, さらに生活の利便性が向上する。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】飛島
下水道によって快適に暮らせるまち	下水道費		合併処理浄化槽設置整備事業	20,850 国庫支出金 6,501 県支出金 6,671 一般財源 7,678	合併処理浄化槽の設置費用を補助する。 国・県・市支出分 50基 市単独支出分 2基	補助対象となる合併浄化槽の設置に対し, 補助金を交付することにより, 浄化槽の設置を促進し, 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。 【実施場所】 (国・県・市支出分) 公共下水道認可区域外及び集落排水処理施設による処理区域外 (市単独支出分) 公共下水道認可区域内で公共下水道の整備が7年以上見込まれない区域

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
下水道によって快適に暮らせるまち	下水道 特別会計		公共下水道整備事業	687,120 負担金 29,100 国庫支出金 272,000 市債 372,600 一般財源 13,420	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水枝線管渠の整備 【事業費】 326,000 ・終末処理場増設工事 【協定】 地方共同法人 日本下水道事業団 【期間】 平成25年6月～平成29年3月 【委託協定金額】 775,000 (うち平成28年度分240,000) 	<p>生活環境の改善, 公衆衛生の向上及び浸水防除並びに公共用水域の水質保全を図る。 【実施場所】 神島外浦, 茂平</p> <p>終末処理場は, 汚水流入量増加に伴う増設工事を行うに当たり, 平成28年度では電気・機械設備工事を実施する。(平成25～平成26年度は土木工事, 平成27年度は電気・機械設備工事のうち工場製作を実施した。)</p>
		新	<長寿命化> 公共下水道(笠岡処理区) 総合地震対策事業	7,000 国庫支出金 3,500 一般財源 3,500	<ul style="list-style-type: none"> ・地震時に下水道が最低限有すべき機能を確保するための施設の耐震化 ・被災時に下水道機能を速やかに回復させ, 住民生活への影響を最小限に抑えるための対策 <p>上記2点を組み合わせた総合的な地震対策計画を策定する。</p>	<p>地震に対する安全度を高めることにより, 住民生活に必要な不可欠な下水道サービスの安定的供給を確保することができる。 【実施時期】 平成28年5月～平成29年3月 【実施場所】 笠岡処理区内幹線管渠</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
下水道によって快適に暮らせるまち	下水道特別会計		地方公営企業法適用化事業	22,635 市債 22,600 一般財源 35	下水道事業に地方公営企業法を適用するに当たり, その事務に関する支援, 資産調査・評価及び企業会計システムの構築を実施する。 ・資産調査・評価業務11,335 【契約】オリジナル設計(株) ・法適用化支援業務1,900 債務負担:平成29年度分3,500 ・企業会計システム導入業務9,400 債務負担:平成29年度分6,950	・資産調査・評価業務 資産の把握と整理をし, 資産の評価(帳簿価格の算定)を行う。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月 ・法適用化支援業務 下水道事業に地方公営企業法を適用するに当たり, 会計処理, 財務処理その他適用に必要な手続に対して詳細な事務支援を受ける。 【実施時期】平成28年8月～平成30年3月 ・企業会計システム導入業務 複式簿記に対応した会計システムの構築と試行運用を行う。 【実施時期】平成28年8月～平成30年3月
			特定環境保全公共下水道整備事業	186,550 分担金 6,000 国庫支出金 75,000 市債 105,500 一般財源 50	・汚水枝線管渠の整備 【事業費】161,000	生活環境の改善及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図る。 【実施場所】甲弩

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
危機に備えみんなを守る まち	障害福祉費	新	避難行動要支援者管理システム賃借料	1,262	災害時に避難する際, 支援が必要な方(避難行動要支援者)からの申請によりシステムに必要な情報を登録するとともに, 本人同意のもと地域の自主防災組織等に情報提供を行うことにより, 災害時の避難支援に役立つ。	災害時の避難行動要支援名簿を作成し, 災害時に備える。 地域の自主防災組織等に, 事前の情報提供を行うことにより, 災害時の迅速な避難支援が可能となる。
	漁港建設費		【総合戦略】 横江漁港高潮対策事業	10,950 市債 10,900 一般財源 50	高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止, 防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】横島, 高島, 真鍋島
			【総合戦略】 高島漁港高潮対策事業	30,820 市債 30,800 一般財源 20	高潮時の海水の越流を防止する胸壁, 陸 閘を設置する。	
			【総合戦略】 真鍋島漁港高潮対策事業	47,200 国庫支出金 13,750 市債 31,900 一般財源 1,550	高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設 置する。また, 防護施設の実施設計を行 う。	

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
危機に備えみんなを守る まち	漁港建設費		【総合戦略】 金風呂漁港高潮対策事業	20,340 国庫支出金 10,450 市債 8,700 一般財源 1,190	高潮時の海水の越流を防止する陸閘を設置する。また、防護施設の実施設計を行う。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止、防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】北木島町
	道路新設 改良費		道路整備事業 (防災・減災)	36,880 市債 36,800 一般財源 80	道路改良 2路線	災害発生時に歩行者や車両が安全に通行できる避難路を整備することにより、防災・減災を図る。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月
	河川総務費		【総合戦略】 <長寿命化> 自然災害防止事業	85,560 市債 85,500 一般財源 60	河川改修等 17か所	河川災害防止の施設整備を計画的に行い、河川としての機能を回復させ、より安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月
			単市河川改修事業	8,100	河川改修 8河川	計画的な改修を行い、河川としての機能を回復させ、安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
危機に備えみんなを守る まち	河川総務費		単市河川浚渫事業	2,000	河川浚渫 1河川	河川に堆積した土砂及び雑草を除去することで、河川の流下能力を回復させる。 これにより、洪水時の氾濫防止や低水位時の周辺への悪臭が解消され、安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月 【実施場所】富岡
			単市河川修繕事業	10,760	市内全域の河川・排水路の修繕工事等 20か所程度	河川の維持管理を実施し、安心・安全な生活基盤の強化を図る。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月
	港湾建設費		【総合戦略】 豊浦港高潮対策事業	51,650 市債 51,600 一般財源 50	高潮時の海水の越流を防止する陸閘を設置する。	台風や異常高潮時の浸水被害の防止、防災対策時の労力の軽減を図る。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】北木島町
	都市計画 総務費		建築物耐震診断・耐震改修 等補助事業	744 国庫支出金 358 一般財源 386	昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅及び建築物の所有者が行なう耐震診断、木造住宅耐震改修に要する経費について補助を行う。 【積算】木造住宅診断 40×5棟=200 木造住宅補強 42×2棟= 84 耐震改修等 460×1棟=460	建築物の安全性の向上を図り、災害に強い街づくりの推進を目指す。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
危機に備えみんなを守る まち	災害対策費		地区有線放送施設防災連携 事業	1,390	同報系デジタル防災無線の屋外拡声子局の設置に伴い、隣接した地区有線放送施設との連動が可能な場合は、防災無線を補完する情報伝達方法の一つとして、市からの防災放送に対して有線放送施設が自動起動することができるよう屋外拡声子局との接続工事を行う。 【積算】 新たなアンプを要する場合 @695×2か所=1,390	災害時の情報伝達について、同報系デジタル防災無線でカバーできないエリアに対して、地区有線放送施設と連動させることで、今以上に広範囲の地域へ情報伝達を瞬時におこなうことが可能となり、災害発生前に住民の早期避難準備も期待される。 【実施場所】 陸地部2か所を予定
			自主防災活動活性化総合支 援事業	2,847 県支出金 724 繰入金 523 一般財源 1,600	市内各自主防災会に対し、アンケート調査を実施し、防災資機材の整備と防災士資格の取得支援を行う。 【積算】 消耗品費 981 自主防災活動用備品購入費 1,378 防災士資格取得研修講座負担金 488	本事業の実施により、市内各自主防災会の自主防災活動を活性化させることで、地域防災力の強化を図る。 【実施時期】 防災資機材の整備 平成28年9月～ 防災士資格取得講習会 平成28年11月頃
			地域別防災マップ作成支援 事業	553 県支出金 276 繰入金 277	自主防災会に対し、「防災講話」や「まち歩き」、「災害図上訓練」などのワークショップを実施し、地域の実情にあった地区単位の防災マップ作成を支援する。 【積算】 印刷製本費 55 委託料 498 【契約】 NPOまちづくり推進機構岡山(岡山市)	身近な地域の危険箇所、消火栓、避難所及び避難経路などを再確認することで、災害時における地域課題の把握と防災意識の高揚を図るとともに、地域防災力の向上と自主防災組織の活動強化を図る。 【実施時期】 平成28年10月～

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
消防・防災力でみんなを守るまち (迅速な救急体制で安心のまち)	常備消防費		笠岡地区消防組合負担金	632,111	消防体制の充実強化はもとより、消防施設設備の整備を図るための負担金 ・笠岡消防署北出張所庁舎改修工事 ・笠岡消防署救助工作車更新 ・笠岡消防署北出張所消防ポンプ自動車更新 ・緊急通報システムWeb119導入	複雑・多様化・高度化する災害など消防需要の変化に対応するため、より実態に即した消防力を整備し、消防サービスの充実を図ることができる。
消防・防災力でみんなを守るまち	障害福祉費	新	緊急通報システムWeb119利用料	612	音声言語によりコミュニケーションを図ることが困難な方が、携帯電話やスマートフォンを利用して笠岡地区消防組合通信司令室(119番)に火災や救急等の緊急通報を行い、救急車等の要請を行うことができるようにする。	事前登録されている音声言語によりコミュニケーションを図ることが困難な方が、自宅及び外出先からも通報ができ、緊急時の迅速な対応が可能となる。
	常備消防費		岡山県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金	2,749	岡山県消防防災ヘリコプターの運航負担金	消防防災ヘリコプターは、救急搬送や救助、林野火災における空中消火等の活動を行うことができる。 また、ヘリコプターの高速性・機動性を活かし島しょ部の消防防災活動が期待できる。
	非常備消防費		消防団員装備品整備事業	4,390	消防団員の個人装備品である、活動服の更新及び耐切創手袋を配備する。 【積算】 活動服 3,607 耐切創手袋 783	消防団員の個人装備品を充実することで、災害現場での安全確保を図り、笠岡市消防団の活性化を行うことができる。 【実施時期】平成28年4月～平成28年9月

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
消防・防災力でみんなを守るまち	消防施設費		消防機庫建設事業	27,700 市債 27,700	災害時の地域防災拠点となる消防機庫の機能強化を図る。 ・新山分団第1部消防機庫建設 【積算】 実施設計委託料 2,100 地質調査委託料 2,400 建設工事 23,200	地域防災力の核となる, 消防団施設の充実強化を図ることにより, 即時対応, 要員動員力を確保し, 地域密着型の消防防災体制を推進することができる。 【実施時期】平成27年5月～平成29年3月 【実施場所】山口
			消防ホース乾燥塔設置事業	2,700 市債 2,700	消防ホースを乾燥させるための, 消防ホース乾燥塔を整備する。 【積算】工事費 2,700	現在, 消防団員が地上約10mの高さへ登はんして, 消防ホースを吊り下げており, 危険であることから, 地上から操作可能な消防ホース乾燥塔を整備し, 消防団員の安全確保を図ることができる。 【実施時期】平成28年7月～平成28年10月 【実施場所】大直
			消防車両等整備事業	64,900 市債 64,900	老朽化した消防ポンプ自動車, 小型動力消防ポンプ積載車及び小型動力消防ポンプを年次的に更新し, 消防力の向上を図る。 ・消防ポンプ自動車3台 55,500 金浦分団第2部, 大井分団第2部 大島分団第5部 ・積載車2台 6,500 城見分団第2部(普通車) 北木島分団第1部(軽四) ・小型動力ポンプ 2,900 B-3級 大井分団1部, 大島分団3部 C-1級 神外分団3部(小飛島)	最新の車両及び消防ポンプに更新することにより, 消防・防災力のさらなる充実強化を図るとともに, 有事の際, 迅速な対応を行い, 安全で快適なまちづくりが期待できる。 【実施時期】平成28年4月～平成28年11月

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ごみを減らし資源を大切に するまち	清掃総務費		分別収集委託事業	39,524 諸収入 22,801 一般財源 16,723	陸地部(一部)の資源化物の収集を業者に委託する。 【契約】 (株)ティー・エイ・エコ・システム (有)おがわ商店	資源の有効活用を行い、ごみの減量化を図る。 【実施時期】平成28年4月～平成33年3月
			西部衛生施設組合負担金 (斎場分を除く)	219,158	近隣市町と共同でし尿・不燃ごみの中間処理、ごみの最終処分等を行うための負担金を支出する。	し尿・ごみ処理を行い、生活環境の改善を図る。
			西部環境整備施設組合負担金	366,646	近隣市町と共同で可燃ごみの中間処理を行うための負担金を支出する。	可燃ごみの処理を行い、生活環境の改善を図る。
	塵芥処理費		資源回収補助事業	7,683	資源回収を行う町内会や子供会等の団体に報奨金を支給する。	資源物の回収により、ごみの減量化を図る。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ごみを減らし資源を大切に するまち	塵芥処理費		指定ごみ袋作成及び配布事業	19,583	指定ごみ袋を作成し、各家庭に世帯人数に応じて資源ごみを分別すれば1年間購入せずに暮らせると算出した一定量の枚数を無料配布する。 【積算】 需用費 13,846 委託料 5,737	分別を徹底すれば1年間指定ごみ袋を購入せずに暮らせると算出した一定量の指定ごみ袋を無料で配布し、足りなくなった分を購入する際は近隣自治体より高値に価格設定することで、ごみの減量化・資源化を意識づけ排出抑制及び資源ごみの分別を促す。また、ごみの減量化・資源化に努力しない市民は高値の指定ごみ袋を購入しなければならないため、ごみ処理費用の応分負担に資する。
			廃棄物収集委託事業	109,210 手数料 16,000 一般財源 93,210	陸地部(一部)の可燃物・不燃物の収集を業者に委託する。	廃棄物を収集処理することで、住み良い快適な生活環境を確保する。
			不法投棄対策事業	1,077 県支出金 538 一般財源 539	市内の見守り、監視、防止対策を行い、関係機関と連携して不法投棄の取り締まりを行う。 【積算】 報償費 260 需用費 610 原材料費 147 備品購入費 60	不法投棄を防止し、市民の意識啓発を図る。
		新	海ごみ地域対策推進事業	750 県支出金 622 一般財源 128	民間団体と協力して海ごみの回収・処理を行うとともに、海ごみの発生抑制を目的とした啓発を行う。 【積算】 需用費 250 役務費 80 委託料 300 使用料及び賃借料 120	市民の快適な生活環境を保全するための海ごみ対策を実施する。 【実施場所】 沿岸部

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
ごみを減らし資源を大切に するまち	塵芥処理費		ごみ収集施設設置補助事業	2,200	地区のごみ収集施設設置に対し150千円 を上限に費用を補助する。	地区のごみ収集施設の整備を促進し, 環境 美化や収集業務の効率化を図る。
			生ごみ処理容器購入補助事 業	547	生ごみ処理容器購入に対し経費の1/2を 補助する。 但し, ボカシとコンポストは上限3,000 円, 電気式は上限20,000円とする。	生ごみ処理容器の普及を促進し, ごみの減 量化を図る。
	し尿処理費		し尿収集委託事業	74,229 手数料 74,229	市内の家庭, 事業所から出るし尿の収集 を業者に委託する。	し尿を収集処理することで, 住み良い快適 な生活環境を確保する。
笑顔で安心して安全に暮 らせるまち	消費者 行政費		消費者行政活性化事業	5,705 県支出金 3,983 一般財源 1,722	消費生活センターに相談員を配置し, 市 民相談に対応するとともに, 研修会等への 参加により相談員のスキルアップを図る。 また, 消費者被害防止啓発パンフレット や啓発グッズを作成, 配布し, 出前講座等 により啓発活動を行う。 【積算】 相談員報酬等 3,440 相談員研修等 282 被害防止啓発パンフレット等 1,983	消費生活センターの運営により, 市民が安 心して消費生活に関して相談できる。 また, 消費者被害防止啓発活動により, 市 民の被害防止が図られる。

安全で快適なまちづくり

47

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
笑顔で安心して安全に暮らせるまち	諸費		安全・安心まちづくり自主活動団体補助事業	200 諸収入 100 一般財源 100	安全で安心なまちづくりに取り組む自主活動団体に補助金を交付する。 ・1団体当たり上限200	自主的活動団体を支援することにより、協働による安全で安心なまちづくりの推進を図る。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
いつでもどこでも情報 ネットワークにつながる まち	一般管理費		行政情報化推進事業	196,746	<p>情報システムの更新・整備・保守・運用等を行い, 市民サービス業務の向上及び国等を含めた関係機関とのネットワーク整備等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務委託(運用・保守) 総合行政情報システム 23,036 職員ポータルシステム 15,962 財務会計・人事給与システム等 9,325 LG-WAN等庁内ネットワーク 4,635 財務会計システム更改準備 11,081 【契約】(株)ビーシーシー, ミラ(株), (株)オービス ・使用賃貸借 総合行政情報システム賃貸等 78,209 職員ポータルシステム賃貸 24,430 財務会計・人事給与システム等賃貸 15,023 LG-WAN等庁内ネットワーク賃貸 5,264 パソコン通信等利用料 1,802 【契約】(株)ビーシーシー, ミラ(株), 笠岡放送(株) ・備品購入 業務用パソコン購入費 7,380 ・負担金 データセンター利用負担金 599 【契約】岡山県 	<p>市民サービス業務の根幹をなす総合行政情報システムの運用・保守を始め, 住民基本台帳ネットワークシステム, 電子自治体システム等の安定稼働を確保するとともに, その基盤となる庁内LANの保守運用, 職員業務端末となるパソコンの整備・保守を行う。</p> <p>平成29年度に更改を予定している財務会計システムについて, 更改の準備を行う。</p> <p>またデータセンター利用により, セキュリティ向上や業務の継続性を確保する。</p> <p>【実施時期】平成28年4月～平成29年3月 庁舎内及び市外データセンター</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
いつでもどこでも情報ネットワークにつながるまち	一般管理費	新	社会保障・税番号制度システム連携テスト事業	16,339	社会保障・税番号制度に対応するために庁内外との連携テスト等を行う。 ・業務委託 社会保障・税番号制度連携テスト等 14,229 【契約】(株)ビーシーシー, (株)両備システムズ ・負担金 中間サーバー利用負担金 2,110 【契約】地方公共団体情報システム機構	平成29年7月の情報連携開始に備え、国等のシステムとのデータ連携テストを行う。 【実施時期】平成29年3月末まで 庁舎内及び市外データセンター
地球にやさしい環境を守るまち	環境衛生費	新	二酸化炭素削減可能性診断事業	1,080 諸収入 1,080	専門機関による診断を受診し、市庁舎において適用可能な具体的な二酸化炭素削減対策を明らかにする。	受診結果を踏まえて対策を検討し、地球温暖化防止に直結する二酸化炭素の削減を図る。
			西部衛生施設組合負担金（斎場分）	29,748	近隣市町と共同で火葬場の管理・運営を行うための負担金	火葬場を管理・運営し、市民の生活環境と公衆衛生の向上を図る。
			【総合戦略】住宅用太陽光発電システム設置費補助事業	3,500	自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する者に、2万円/kW（市外業者と契約の場合）を10万円を限度に、若しくは3万円/kW（市内業者と契約の場合）を15万円を限度として補助する。	太陽エネルギーの利用を促進し、地球温暖化防止に直結する二酸化炭素を削減するとともに、市民の意識啓発を図る。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
地球にやさしい環境を守るまち	公害対策費		環境調査・測定事業	2,423	大気, 水質及び自動車騒音監視等の定期的及び臨時的な測定を実施する。	環境に対する調査, 測定を行うことで, 生活環境の改善を図る。
生きている化石カブトガニを守るまち	カブトガニ博物館費		カブトガニ博物館展覧会事業	3,871 使用料 1,679 繰入金 400 諸収入 1,792	①特別展示「モンコレ 2016年夏の珍作コレクション」展 ②特別陳列「ヒサクニヒコの夢の世界」	魅力的な特別展を開催することで, より多くの小・中学生を中心とした入館者にカブトガニ保護を啓発でき, 一層の環境教育を推進することができる。 【実施時期】 ①平成28年7月20日～9月30日 ②平成29年2月 1日～3月31日
		新	カブトガニシアター映像制作事業	2,175 使用料 821 繰入金 1,354	カブトガニシアターの映像を更新する。 【積算】カブトガニクイズ(15分) 地球の主カブトガニ(30分) 1,621 業務用DVDプレーヤー購入 554	カブトガニシアターの映像を更新することにより, 入館者にカブトガニの現状をより正しく理解してもらい, 保護意識の向上と入館者の増を図ることができる。 【更新時期】平成28年4月～平成29年2月
		新	収蔵品管理台帳システム	171 繰入金 171	紙台帳や写真により管理している収蔵品を新たにパソコンで管理する。 【積算】システム構築委託料	パソコンによる収蔵品の管理により, 問い合わせや貸出が短時間で対応でき, また, 大切な資料を適切に管理することができる。 【実施時期】平成29年3月

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
<p>生きている化石カブトガニを守るまち</p>	<p>カブトガニ博物館費</p>	<p>新</p>	<p>【総合戦略】 マスコットキャラクター拡充事業</p>	<p>517 使用料 217 繰入金 300</p>	<p>①カブニとカブ海の結婚式を開催 ②カブトガニの子どもの着ぐるみを製作 【積算】 結婚式開催費 217 子ども着ぐるみ製作 300</p>	<p>カブニとカブ海の結婚式を行い、子どものキャラクターを製作して「家族」を作り、子育てのイメージアップを図るとともに、定住促進につなげることができる。 【実施時期】 ①カブニとカブ海の結婚式 平成28年5月 ②子どもの着ぐるみ製作 平成28年9月</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
充実した学校教育が受けられるまち	教育振興費		教育活動支援事業	28,278	幼稚園及び小・中学校に非常勤支援員を配置し、発達障がい等により生活や学習の面で個別の教育的支援を必要としている幼児及び児童生徒への支援を行う。 【積算】 ・支援員賃金 (小) 20,538 (中) 4,860 (幼) 2,880	支援を必要とする児童生徒等に適切な学習環境を提供するとともに、教員の負担を軽減し円滑な学校運営を図る。 個別の教育的支援を必要としている幼児及び児童生徒の在籍する学級に、1年間支援員を配置する。
			豊かな心を育む総合推進事業	3,141	幼稚園及び小・中学校が創意工夫を生かして、多様で広範囲な体験活動を取り入れた特色ある教育活動を円滑に実施するため、外部講師の招へいや教材購入等を行う。 【積算】 謝金 348 消耗品等 2,763 通信運搬費 30	特色ある学校経営や地域の人材活用を進めることにより、幼児児童生徒の情操性を育み、心豊かな人間形成を図る。 【実施場所】 市内幼・小・中学校
			いじめ・不登校対策総合推進事業	12,557	カウンセラーやいじめ対策支援員が児童生徒・教職員・保護者などの相談等に対応する。また、不登校の状況に応じて、不登校支援員を配置し、児童生徒の支援を行う。 【積算】 支援員等謝金 12,213 支援員旅費 344	いじめの早期発見・早期対応、不登校児童生徒への登校支援、関係機関との連携を強化することにより、児童生徒の問題行動や不登校の解消を目指す。 【実施場所】 市内小・中学校
			相談支援ファイル「かけはし」啓発事業	79	障がいのある幼児児童生徒に対する支援を円滑に行うため、関係機関が共有できる“相談支援ファイル「かけはし」”を学校等関係各所に配布し、周知徹底を図る。 ・ファイル作成に必要な消耗品費	障がいのある幼児児童生徒等を支援するための情報を関係機関が共有することにより、生涯にわたって、よりニーズにあった支援を提供できる。 【実施場所】 市内幼・小・中学校ほか

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
充実した学校教育が受けられるまち	教育振興費	拡充	【総合戦略】 英語教育推進モデル事業	3,890	<p>平成30年度から先行実施される小学校英語教科化にむけて、モデル校において実践研究を行う。</p> <p>平成27年度は、神島外小・中学校及び島しょ部小中学校において、児童生徒用タブレットPC, 英語教育ソフトウェア, システム等, 主にハード面を整備した。</p> <p>・ハードウェア, ソフトウェア, システム整備に係るリース料 (リース期間5年総額 15,941)</p> <p>平成28年度は、ソフト面を充実させる事業を行う。</p> <p>笠岡市英語教育推進委員会(仮称)を年間5回開催し、研究者に指導を受ける。</p> <p>英検の受験を支援する学習情報を提供する。</p> <p>教育課程特例校で小学校低・中学年が使用するテキストを整備する。</p> <p>「イングリッシュビレッジ(仮称)」を1日開催する。</p> <p>【積算】</p> <p>謝金 150 旅費 91 消耗品 127 リース料 3,522</p>	<p>教育課程特例校の神島外小学校における取組を中心に、モデル校(神島外小・中学校及び島しょ部小中学校)等において先導的な英語教育を実践することにより、児童生徒の語学力・コミュニケーション能力等の向上に寄与することができる。</p> <p>また、これらの取組や成果を笠岡市小中学校全体に広げるとともに、笠岡市英語教育推進委員会(仮称)で、笠岡市の英語教育の在り方を研究することにより、平成30年度から先行実施される小学校英語教科化に備えることができる。</p> <p>【実施場所】全小・中学校</p>
		新	道徳教育実践研究事業	201 県支出金 200 一般財源 1	<p>児童生徒, 学校, 家庭及び地域等の実態を踏まえ, 創意工夫を生かした特色ある道徳教育を推進するとともに, 道徳の教科化を視野に入れた実践研究を行い, その成果等を研究発表会等で発信・普及する。</p> <p>【積算】 研修旅費 105 事務用品 96</p>	<p>道徳の時間の指導を中心として研究し, 児童が自己の生き方を見つめ直し, 主体的に考え, 自ら行動することができるようにすることを通して, 道徳性の育成を図る。</p> <p>【実施場所】金浦小</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
充実した学校教育が受けられるまち	教育振興費	新	【総合戦略】 「CMで伝える地域自慢コンテスト」開催事業	3,647 繰入金 171 一般財源 3,476	地域のよさを各小中学校児童生徒が30秒CMで表現する活動を、専門家の評価・アドバイスを受けながら行う。「かさおか子どもCMコンテスト」(一般公開)を開催。 ※各チームには映像撮影・編集が容易な「iPad」を購入・配付。ウェブサイトや笠岡放送を通じてCMを公開。 【積算】 講師謝礼 450 講師旅費 153 備品 3,044	CM制作チームに参加した児童生徒が、郷土に対する愛着を高めると共に、情報制作・発信を通じた様々な経験によって、情報活用能力を高める。一連の事業に関係した児童生徒、学校関係者、地域の方々が交流を深める中で、笠岡市のよさを再発見したり、情報発信の大切さや効果について認識を高めたりする。 【実施場所】2か年で市内全小・中学校が参加予定
	学校管理費 ほか		【総合戦略】 学校施設営繕事業	32,300	小学校, 中学校, 幼稚園の施設について、修繕・改修を実施する。 ※主な改修事業: トイレの洋式化 【内訳】 (小) 修繕料8,550 工事請負費10,900 (中) 修繕料4,950 工事請負費 4,800 (幼) 修繕料1,800 工事請負費 1,300	修繕・改修により、快適な学校生活の向上が図られる。 【実施場所】市内幼・小・中学校
		新	教育施設法定点検事業	7,581	学校施設の老朽化・危険箇所を把握するため、建築基準法12条による点検を実施する。 【内訳】 (小) 4,455 (中) 2,264 (幼) 862	修繕箇所等を把握し、学校施設の修繕・更新等の計画的・効果的な実施に繋げ、財政負担の軽減・平準化を図る。 【実施場所】 中央小, 北川小, 神内小, 神島外小, 北木小, 新山小, 笠岡西中, 大島中, 神島外中, 笠岡幼, 大井幼, 横江幼, 北木西幼
			学校図書・備品購入事業	22,143	小学校, 中学校, 幼稚園の図書及び備品の購入を行う。 【内訳】 (小) 図書購入費4,463 備品購入費8,900 (中) 図書購入費3,078 備品購入費4,470 (幼) 図書購入費1,000 備品購入費 232	学校(園)の図書・教材備品の充実を図ることにより、学習活動への意欲を持たせることができ、学力向上につながる。 【実施場所】市内幼・小・中学校

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
充実した学校教育が受けられるまち	学校管理費	新	木造校舎耐震診断事業	11,210	木造校舎の耐震診断を行う。 【内訳】 (小) 7,040 (中) 4,170	耐震診断結果を基に、安全な教育環境を提供するための方策を検討する。 【実施場所】 耐震診断：大島東小，真鍋小，真鍋中
	教育振興費 ほか		【総合戦略】 校務用パソコン更新事業	3,835	小・中学校，幼稚園の教職員に1人1台ずつ整備しているパソコンの年次的な更新を行う。 【積算】 (小) 31台 2,377 (中) 15台 1,151 (幼) 4台 307	教職員の校務事務作業の効率化が図られる。 【実施場所】 市内幼・小・中学校
	教育振興費		【総合戦略】 小・中学校教育用テレビ整備事業	1,643	小・中学校全普通教室へ，50インチ程度のテレビを年次的に整備する。 【積算】 (小) 9台 924 (中) 7台 719	これまでに整備したICT機器と組み合わせてテレビを活用することによって，一層の授業改善を図り，より分かりやすい授業が実施でき，児童生徒の学力向上につながる。 【実施場所】 金浦小・新吉中
			【総合戦略】 I C T機器（プロジェクタ）更新事業	3,497	小・中学校の普通教室に配置しているプロジェクタの年次的な更新を行う。 【積算】 (小) 26台 2,331 (中) 13台 1,166	ICT機器を活用した授業を行うことにより授業力の向上が見込まれ，より分かりやすい授業が実施でき，児童生徒の学力向上につながる。 【実施場所】 市内小・中学校
			【総合戦略】 I C T機器（実物投影機）更新事業	2,588	小・中学校の普通教室に配置している実物投影機の年次的な更新を行う。 【積算】 (小) 30台 2,098 (中) 7台 490	

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
充実した学校教育が受けられるまち	教育振興費		【総合戦略】 放課後学習サポート事業	1,828 県支出金 1,828	その日の授業に関連した補充学習(国語・算数を中心として)を行う。 小学校4・5年を中心に、各学校の実態に応じて週1~4回程度、各1時間程度実施 【積算】 指導者への謝礼 1,828	子どもの理解・習得に合わせて、放課後に補充的な学習を実施することで学習内容の確実な定着が図られ、児童の学力向上に寄与することができる。 【実施時期】平成28年4月~平成29年3月 【実施場所】市内小学校16校
		拡充	【総合戦略】 小学校理科観察実験アシスタント配置事業	3,105 国庫支出金 1,035 一般財源 2,070	主として小学校5・6年生の理科の授業に対して、対象校を4校から9校に増やし観察実験アシスタントを現在の2人から、3人に増員し、学力向上を図る。	理科の授業における観察・実験活動の充実を図る。 その結果、理科好きの児童を増やし、児童の実験・観察の技能や科学的思考力・判断力・表現力をいっそう高めることに寄与できる。 【実施時期】平成28年5月~平成29年3月 【実施場所】 笠岡小・中央小・金浦小・大井小・城見小・大島小・吉田小・神内小・北川小
			デジタル教材活用事業	1,587	フラッシュ型教材を導入した全小学校において、より有効に活用するため、全教員に対して研修を実施する。 【契約先】富士通リース(株) 【積算】 フラッシュ型教材リース料 1,478 講師謝礼 56 旅費 53	児童生徒の「基礎的・基本的な知識・技能の習得」等のために有用なデジタル教材を、教員が日常的に工夫しながら活用し、わかりやすい授業が展開できるため、児童生徒の学力向上に寄与することができる。 【実施場所】市内小学校
			学校ウェブサイト運用事業	312 諸収入 11 一般財源 301	全小・中学校に整備した学校CMSによるウェブサイトを活用し、教育内容の公開・更新を行う。 ・学校CMSの保守契約費用 (小) 200 (中) 112 【契約】(株)ナガヤス	インターネットを利用し、学校を紹介するとともに、お知らせや教育方針等の情報を発信することにより、開かれた学校づくりを目指す。 【実施場所】市内小中学校

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
充実した学校教育が受けられるまち	教育振興費	新	【総合戦略】 ICT支援員配置事業	9,170	市内全小中学校にICT支援員2名を配置し、「授業におけるICT支援」「校務におけるICT支援」等に取り組み、ICT支援員によるサポート体制を確立する。 【積算】 (小) 5,731 (中) 3,439	ICT機器操作等にかかる負担が軽減され、教員はより本質的な授業準備に時間を割くことができ、より「分かる授業」「魅力的な授業」が実現・充実されるため、学力向上や学校経営の改善に寄与する。また、全ての学校で効果的にICTを活用した校務処理を行うことができるようになる。 【実施場所】市内全小中学校
		拡充	【総合戦略】 指導者用デジタル教科書整備事業	10,653	全小学校において、27年度改訂の国語、算数、理科の教科書に準拠した指導者用デジタル教科書を活用する。 全学年（国語・算数・理科・社会） ※社会は5年生以上、理科は3年生以上 全中学校において、28年度改訂の国語、数学、理科、社会、英語の教科書に準拠した指導者用デジタル教科書を整備する。 【積算】 (小) 7,180 (中) 3,473	小学校の教員は、昨年整備されたICT環境を日常的に工夫しながら活用することで、よりわかりやすい授業が展開できるようになった。さらに、中学校全校にデジタル教科書を整備することで、生徒の学力向上にも寄与することができる。 【実施場所】市内小中学校

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
充実した学校教育が受けられるまち	教育振興費	拡充	【総合戦略】 校務支援システム活用事業	6,304	<p>校務支援システムを導入した小学校7校において、引き続き効果的な活用を行う。</p> <p>・校務支援システム活用に係るリース料 【契約】 (株)両備システムイノベーションズ 富士通リース(株) 東京センチュリーリース(株)岡山支店 【積算】小学校 2,612</p> <p>センターサーバ版の校務支援システムを導入し、中学校5校から全9校に広げて、効果的な活用を行う。</p> <p>・校務支援システム整備に係るリース料 【積算】中学校 3,692</p>	<p>教員の負担軽減を図ることにより、児童生徒と向き合う時間・本質的な業務にかける時間を確保し、教育活動の質の向上や学力向上につなげる。</p> <p>【実施場所】市内7小学校・全中学校</p>
			小・中学校コンピュータ室等活用事業	30,696	<p>市内小・中学校をイントラネットで結んだ教育ネットワークを利用し、小・中学校のコンピュータ室、特別教室、全普通教室に整備されたコンピュータ、ソフトウェア、その他周辺機器を活用する。</p> <p>・コンピュータ室等活用に係るリース料 【契約】東芝ソリューション(株)中国支社、I B J L東芝リース(株) 【積算】 (小) 20,464 (中) 10,232</p>	<p>I C T機器を活用した授業により、児童生徒の学力向上を図る。</p> <p>また、発達段階に応じて、メディアや情報の特性を教え、有効に利用・活用できる能力を育てる。</p> <p>【実施場所】市内全小中学校</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
充実した学校教育が受けられるまち	学校建設費 幼稚園 建設費		【総合戦略】 学校空調設備整備事業	155,670 国庫支出金 22,319 市債 99,800 一般財源 33,551	小・中学校及び幼稚園の教室等への空調設備設置及び実施設計を行う。 【積算】 (小) 実施設計 6,650 (中) 工事 139,500 (幼) 実施設計 720 工事 8,800	空調による快適な教室の提供により, 生徒たちの授業への集中力を高めることで, 学力向上が期待できる。 幼稚園では, 保育室の中で落ち着いて過ごすことができるとともに, 屋外活動後の体調管理にも活用できる。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月 【実施場所】 設置: 笠岡西中, 新吉中, 大島中大井幼, 大島幼 実施設計: 中央小, 笠岡小, 神島外小, 笠岡幼, 金浦幼
	学校建設費		笠岡小学校改修等事業	29,750 市債 8,300 一般財源 21,450	耐震診断の結果, 耐震化が図れない笠岡小学校管理棟の解体並びに周辺施設の改修工事を行う。 【積算】管理棟解体工事 14,020 渡廊下新築工事 11,070 外構工事 4,660	事業実施により, 児童が1日の大半を過ごす学習・生活の場である教育環境の安全確保を図ることができる。 【実施時期】平成28年6月～平成28年10月 【実施場所】笠岡小学校管理棟
	学校給食 施設費		新学校給食センター建設事業	15,116	新学校給食センターの整備運営をPFI事業で実施するため, 2か年事業(平成27年度～平成28年度)としてアドバイザー業務を委託し, PFI事業者の選定手続きを進めている。 さらに, 平成28年度にPFI事業者選定後, 2か年事業(平成28年度～平成29年度)として設計・建設事業のモニタリング業務を委託する。 【契約】(株)長大 岡山事務所 【積算】 PFIアドバイザー業務 11,950 PFI事業モニタリング業務 3,166 (総事業費 8,375, 2か年事業)	新学校給食センターの稼動を平成30年4月を目指して専門的な知識に精通したコンサルタント業者にアドバイザー業務を委託し, 事業者選定手続きを効率的に進めている。 【実施時期】平成27年8月～平成28年9月 さらに, 事業者選定後, 専門的な知識に精通したコンサルタント業者に設計・建設事業のモニタリング業務を委託し, 施設整備の進捗状況を効率的にチェックする。 【実施時期】平成28年9月～平成30年3月

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
歴史を守り文化・芸術を 育てるまち	社会教育 総務費		津雲貝塚調査事業	2,660 国庫支出金 1,330 一般財源 1,330	平成26年度から4か年にわたり実施する 事業で、国史跡「津雲貝塚」の範囲を確認 するための発掘調査、研究機関への出張調 査、所蔵資料の整理を行う。 【契約】シルバー人材センター(発掘調査) 京都大学総合博物館(資料調査)	調査事業で得られた基礎データにより、今 後の津雲貝塚の保存・管理の方向を明確化す ることができる。さらに、今後の整備・活用 を行う上で、調査成果を生かして市民文化の 向上に役立てることができる。 【実施場所】西大島地内ほか
	郷土館費	新	郷土館案内表示板設置事業	340 繰入金 170 一般財源 170	国道2号線沿いに郷土館の案内表示板を 設置する。 【積算】表示板作成設置委託料	郷土館の案内表示板を新たに設置して入館 者を増やすことで、貴重な文化財の重要性を 啓発するとともに市民文化の向上を図ること ができる。
		新	郷土館施設整備事業	513 市債 400 一般財源 113	ロビーに設置しているエアコンを更新す る。	来館者のサービス向上に努めることで、貴 重な文化財の重要性を啓発するとともに市民 文化の向上を図ることができる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
歴史を守り文化・芸術を 育てるまち	竹喬 美術館費		竹喬美術館展覧会事業	17,763 使用料 4,950 諸収入 11,797 一般財源 1,016	①特別陳列「瀬戸内の陽光に誘われて」 ②特別展「没後70年津田白印展」 ③特別展「パリに生きるパリを描く —M氏コレクションによる」 ④特別展「近代花鳥画の巨匠 榊原紫峰 展」 ⑤特別陳列「森谷南人子 多彩な試み —日本画・油彩画・版画」 ⑥特別陳列「竹喬の素描」	館蔵品を活かした魅力ある展覧会を開催するとともに特別展で初公開作品や著名作品を紹介することにより、より多くの人に優れた芸術作品に触れてもらえる場を提供することができ、市民や来館者の要望に応えることができる。 【実施時期】①平成28年 4月 1日～ 7月 3日 ②平成28年 7月 9日～ 9月 4日 ③平成28年 9月10日～10月23日 ④平成28年10月29日～12月 4日 ⑤平成28年12月10日～ 平成29年 2月 5日 ⑥平成29年 2月11日～ 4月 9日
学びが人を育てるまち	社会教育 総務費		放課後子ども教室	1,662 県支出金 1,108 一般財源 554	小学生を対象として、安全・安心な子どもの活動拠点9か所を設け、地域の参画を得て子どもたちとともに勉強、スポーツや文化活動の取組を推進する。	小学生の安心・安全な居場所が確保され、地域の協力による子どもの健全育成を図ることができる。 【活動拠点】 笠岡東公民館、笠岡公民館、今井公民館、陶山公民館、大井公民館、大島公民館、神島外公民館、子ども劇場笠岡センター、番町地区コミュニティハウス
			学校支援地域本部事業	1,762 県支出金 1,174 一般財源 588	市内10地区の小・中学校で、地域住民がボランティアとして学校の教育活動を支援する。	地域と学校が連携して子どもたちを育てる気運をさらに高め、その力を学校で生かすことで地域の教育力の向上を図ることができる。 【実施校】小学校14校 中学校 4校

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
学びが人を育てるまち	公民館費		<長寿命化> 地区公民館施設整備事業	18,019 繰入金 100 市債 11,400 一般財源 6,519	地区公民館の外回り整備, トイレ改修, 集会室の空調改修や調理室の空調設置工事を行う。	老朽化した部分を改修するとともに, 設備整備やバリアフリー化することにより, 利用者が安全に安心して利用することができる。また, 高齢者にも利用しやすい施設とすることができる。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月 【実施場所】 外回り塗装(吉田, 白石) 集会室空調改修(神島外, 飛島) トイレ改修(今井, 白石) 駐車場舗装(金浦) 調理室空調設置(陶山, 大島, 六島)
	市民会館費		<長寿命化> 市民会館施設長寿命化事業	10,330 繰入金 500 一般財源 9,830	経年劣化により機能の低下したホール音響設備の更新を行う。	アナログ出力装置の多機能デジタル化と電源制御部の更新によるシステムの安定を図り, 施設利用者の満足度を高めることができる。 【実施時期】平成28年7月～10月
	図書館費		児童図書資料充実事業	1,000 繰入金 1,000	かぶとがに号による学校への長期貸出や幼稚園・保育所への配本事業による長期貸出のため, 幅広い分野で複数冊の児童図書を購入する。	児童図書資料を充実させることで, 市内の学校・施設等への長期貸出に対応し, 移動図書館・配本事業における積極的な子どもの読書活動を推進することができる。
	離島開発総合センター費	新	<長寿命化> 笠岡諸島開発総合センター施設整備事業	2,700 市債 2,700	多目的トイレ・洋式トイレへの改修及び受付窓口の改修を行う。	トイレ, 受付窓口の改修により, 利用者の安全性と利便性を向上させることができる。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月 【実施場所】1階・2階のトイレ改修 事務室改修

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
いつでもどこでもだれでもスポーツが楽しめるまち	保健体育 総務費		インターハイ開催事業負担金	950	平成28年度に笠岡市で開催されるインターハイ（ウエイトリフティング競技）の地元実行委員会設置費用（事務局費，啓発宣伝費用等） 【対象】全国高等学校体育大会笠岡市実行委員会	高校生スポーツの向上と市民に夢と感動を与える大会にすることにより，スポーツの気運を高め，生涯を通じたスポーツの振興を図る。 【開催期間】平成28年8月4日～8日 【実施場所】笠岡総合体育館
		新	インターハイ競技運営負担金	7,595	平成28年度に笠岡市で開催されるインターハイ（ウエイトリフティング競技）運営費の笠岡市負担金 【積算】事業費-（補助金・協賛金）×1/3 【対象】全国高等学校体育大会笠岡市実行委員会	笠岡市で開催するインターハイ（ウエイトリフティング競技）を通じて，「高校生が輝く」「笠岡市を全国に発信する」大会にする。 【開催期間】平成28年8月4日～8日 【実施場所】笠岡総合体育館
	体育施設費	新	【総合戦略】 市民体育センター耐震工事 実施設計	5,225 市債 5,200 一般財源 25	体育施設の耐震工事の実実施設計を行う。 【規模】鉄骨・鉄筋コンクリート造 建築物総面積2,660.00㎡	昭和53年に設置した市民体育センターの施設使用者の安全確保を図るとともに，地域住民の避難場所としての拠点施設を整備するため，耐震実施設計を行う。 【実施時期】平成28年6月～平成28年10月 【実施場所】市民体育センター

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方 (対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
みんなで支えあう福祉の まち	社会福祉費		臨時福祉給付金給付事業	77,320 国庫支出金 77,320	<p>低所得者に対し, 消費税率引上げ (5%→8%) による影響を緩和するため, 臨時福祉給付金の給付事務を行う。また, 低所得の高齢者が対象の年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給されなかった障害・遺族年金受給者に対し加算支給する。</p> <p>【支給額】 支給対象者一人につき3,000円 障害基礎年金又は遺族基礎年金受給者一人につき30,000円加算</p> <p>【対象】 市民税 (均等割) 非課税の人 約12,000人 (3,000円) うち障害基礎年金又は遺族基礎年金を受給している人 (平成27年度年金生活者等支援臨時福祉給付金受給者は除く) 約820人 (30,000円加算)</p>	<p>所得の低い方々への消費税率引上げによる影響を軽減し, 賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者の所得の底上げと支援になる。</p> <p>【実施時期】 平成28年 8月末頃～申請書配布予定 平成28年10月頃 ~順次支払い予定</p>
	老人福祉費		ささえあい活動助成事業補助金	2,750	<p>NPO法人が主体的に行う地域福祉活動に対し, 助成を行う。 ○ふれあい・たすけ愛サービス事業</p> <p>【対象】 認定NPO法人 子ども劇場笠岡センター</p>	<p>住民やボランティアなどによる地域の福祉推進活動及び地域の福祉ネットワークづくり活動など地域独自の援助活動に対して助成を行うことにより, みんなで支える福祉のまちづくりを目指す。</p>
安心して子どもを産み育てられるまち	児童福祉総務費		こども発達支援センター運営委託事業	207	<p>広島県東部及び岡山県西部6市2町で共同運営し, 福山市が管理運営を行う「こども発達支援センター」について, 利用者実績に応じた費用を負担する。</p> <p>【対象】 発達の気になる児童とその保護者</p>	<p>「こども発達支援センター」を利用することで, 発達障がい又はその疑いのある就学前児童への発達課題の早期発見と早期支援を図る。</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方 (対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
安心して子どもを産み育てられるまち	児童福祉 総務費	新	子育て短期支援事業 (ショートステイ事業)	114 国庫支出金 31 県支出金 31 一般財源 52	保護者が疾病等により、一時的に家庭での養育が困難となった子どもを施設において一定期間預かり、養育を行う。 【積算】委託料114 【契約】悲眼院	保護者が一時的に家庭で養育が困難となった子どもを施設で預かり、養育することで、保護者の負担軽減や子ども達の心豊かな成長・発達を図ることができる。 【実施場所】悲眼院
			【総合戦略】 リースペース運営事業補助金	5,300 繰入金 300 一般財源 5,000	家庭に引きこもっている児童・生徒等に対し社会的な居場所を提供するリースペース運営事業を支援するため、運営団体に補助金を交付する。 【積算】人件費4,280 運営費1,020 【対象】NPO法人エブリィハート	不登校や引きこもりにより、社会生活を円滑に営むうえで困難を抱える児童・生徒等が自宅以外に気軽に集い相談できる常設の居場所を支援することで、学校等社会参加を促す一助となる。 【実施場所】エブリィハート
			【総合戦略】 障害児子育てサロン運営事業補助金	322	障がい児を育てる親子が気軽に集える交流サロン「わかば園」の運営を支援するため、運営団体に補助金を交付する。 【積算】専属スタッフ2人分人件費 【対象】(福)笠岡市社会福祉協議会	子どもは他者との交わりの中で自尊心や協調性が培われ、保護者は互いの育児相談等とおしてつながりが生まれることで、育児ストレス等の負担軽減を図ることができる。 【実施場所】わかば園
			【総合戦略】 子育て・子育て安全ネットワーク事業補助金	2,217 繰入金 300 一般財源 1,917	市と地域にあるさまざまな子育て支援関係団体がネットワークを構築し、必要なサービスを提供する活動を支援するため、運営団体に補助金を交付する。 【積算】実施2事業にかかる人件費等 【対象】認定NPO法人子ども劇場笠岡センター	子育てに関する問題の解決を目的に、行政と地域にあるさまざまな子育て支援関係団体がネットワークを構築し、必要なサービスを提供することで、保護者の育児ストレス等の負担軽減や子ども達の心豊かな成長・発達を図ることができる。 【実施場所】子ども劇場笠岡センター

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
安心して子どもを産み育てられるまち	児童福祉 総務費	新	【総合戦略】 乳児保育促進事業補助金	1,950 繰入金 500 一般財源 1,450	公的補助の対象とならない保育士を年度当初から配置し, 積極的に乳児保育に取り組む私立保育所を支援するため, 保育士の賃金に要する経費について, 補助金を交付する。 【積算】入所児童数の前年度との変動幅に応じて1園あたり 6人以上8人以下の変動幅 300 9人以上の変動幅 450 【対象】私立保育所	乳児保育の受け入れ体制確保を支援することで, 産後の保護者が希望するタイミングでの職場復帰を叶えることができる。 【実施場所】私立保育所
		新	【総合戦略】 小規模放課後児童クラブ委託料独自加算事業	1,418	小規模(20人未満)放課後児童クラブの安定した運営を支援するため, 委託料の独自加算を行う。 【積算】登録児童数に応じた独自加算 【対象】小規模放課後児童クラブ	委託料を独自に加算し, 安定したクラブ運営を支援することで, 小規模クラブにおいても保護者が安心して預けられ, 利用児童が安心・安全に過ごすことができる。 【実施場所】小規模放課後児童クラブ
		新	【総合戦略】 放課後児童クラブ利用者負担金補助金	1,440 繰入金 360 一般財源 1,080	ひとり親家庭等の市民税非課税世帯に係る放課後児童クラブ利用者負担金について, 上限額を定めて補助する。 【積算】各クラブ利用者負担金×1/2 上限3,000円/月 【対象】放課後児童クラブの利用を希望する市民税非課税世帯	経済的負担を軽減し, 安心して放課後児童クラブを利用できるようになることで, 低所得世帯の保護者が安心して就労でき, その生活を安定させる一助となる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
安心して子どもを産み育てられるまち	児童福祉 総務費		要保護児童対策事業	4,714 繰入金 36 一般財源 4,678	虐待を受けた児童の早期発見に努め, 児童の安全を確保し, 良好な環境で生活できるように支援を行うとともに, 集団生活での幼児の困り感等の解消に向けた4歳児発達支援事業を実施する。 【積算】 相談員報酬 2,744 報償費 189 旅費 20 委託料 1,494 需用費 204 役務費 56 使用料 7	児童虐待による児童の人権侵害を防ぎ, 児童が心身ともに健やかに育つことができるとともに, 幼児の集団生活での困り感等の解消を図り, 円滑な就学へつなげることができる。 【実施場所】 市内保育所(園)・幼稚園
		新	【総合戦略】 児童虐待防止プログラム (コモンセンスペアレン ティング) 普及事業	270 国庫支出金 34 県支出金 34 繰入金 36 一般財源 166	児童虐待防止プログラムを放課後児童クラブの支援員向けに普及するための研修会を開催する。 指導者資格取得を目指し, 10時間×2日間の養成講座を受講する。 また, 指導者資格者が全6日間コースの保護者向け講習会を保育所及び幼稚園で年間2回程度開催する。 【積算】 講師等謝礼 67 旅費 88 需用費 80 研修負担金 35	子どもを育てるスキルを普及させることで, 児童虐待の予防のみならず, 市全体の子育て力の向上に寄与することができる。 【実施場所】 支援員向け研修会: 保健センター 指導者養成講座: 東京 保護者向け講習会: 保育所及び幼稚園
		新	【総合戦略】 発達支援・養育支援事業	3,806 繰入金 674 一般財源 3,132	臨床心理士の配置により, 発達に課題のある児に発達検査等を行い, 児に合った支援につなげる。 【積算】 賃金 3,531 消耗品 10 検査器具 265	発達検査等で児の特性を客観的に見える形にし, 理解を深め, 所属機関と連携して早期にかつ継続的な支援につなげることで, 保護者の育児不安の軽減や子どもの育ちを促すことができる。 【実施場所】 市内保育所・幼稚園・小学校

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
安心して子どもを産み育てられるまち	児童措置費		児童手当給付事業	716,100 国庫支出金 495,600 県支出金 110,250 一般財源 110,250	中学校修了(15歳に達する日以後の最初の3月31日)までの児童を養育している者に、次の月額を支給する。 ○0~3歳未満 一律15,000円 ○3歳~小学校修了まで ・第1子, 第2子 10,000円 ・第3子以降 15,000円 ※18歳の誕生日後の最初の3月31日までの児童のうち, 3番目以降をいう。 ○中学生 一律10,000円 ※所得制限以上 一律 5,000円	次代の社会を担う児童の健やかな成長を社会全体で支援し, 子育て家庭等の生活の安定を図る。
		新	地域型保育事業	10,680 国庫支出金 5,237 県支出金 2,618 一般財源 2,825	笠岡市の認可施設である事業所内保育所に、入所児童の年齢等に応じて、給付費を支払う。 【積算】国が示す公定価格 【契約】ひよこルーム(笠岡中央病院内)	事業所内保育所を笠岡市の基準を満たす認可施設とすることで、従業員の子どものみだけでなく、保育を必要とする地域の子どもの受け皿が増え、また、保護者の選択の幅が広がり、より良い保育サービスの提供が期待できる。
	保健衛生 総務費	新	【総合戦略】 若い世代の子育て意識啓発事業	59 繰入金 29 一般財源 30	市内の高校生を対象に小児科医による出前講座を開催し、結婚及び子育てについて正しく理解するよう啓発する。 【対象】市内高校生 【積算】講師謝礼 29 事務費 30	将来、積極的に結婚・子育てに向かう意識を醸成する。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
安心して子どもを産み育てられるまち	保健衛生 総務費		未熟児養育医療事業	1,500 国庫支出金 750 県支出金 375 一般財源 375	入院養育を必要とする未熟児に対して、その養育に必要な医療費の給付を行う。	未熟児は、正常な新生児に比べて疾病にもかかりやすく、心身の障害を残すことも多いことから、生後速やかに必要な医療を行うことで、健康に成長することに寄与する。
			はぐくみ笠岡事業	7,720 国庫支出金 529 県支出金 529 繰入金 203 一般財源 6,459	初妊産婦・新生児を中心に家庭訪問や教室を開催し、発達、栄養、生活環境、疾病予防など出産や育児に関する相談や保健指導を行う。	出産・育児の不安を解消し、母子への適切な支援を行い、健康の保持・増進を図ることができる。 【実施場所】保健センター 各家庭
			母子健診事業	32,000	妊婦一般健康診査、乳児一般健康診査の費用の一部を公費負担し、乳児の健やかな成長と母体の健康に留意するよう促す。また、乳児・1歳6か月児・3歳児健康診査を実施し、適切な指導助言を行う。	妊産婦及び乳幼児の健康診査を直接又は医療機関に委託して実施し、安全な妊娠及び出産の確保と乳幼児の健康の保持増進を図ることができる。
		新	原子力事故に係る健康診査費助成事業	70 繰入金 70	原子力事故を原因として避難してきた18歳未満の者を対象に年1回延べ5年間の血液検査に係る費用の助成を行う。 【対象】避難者台帳に記載されている18歳未満で避難開始日から5年の間にある者	健康診査の公費負担の対象になっていない人にも血液検査を受診してもらい、健康不安の解消や早期治療に役立ててもらおう。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
安心して子どもを産み育てられるまち	予防費		子ども予防接種事業	68,142	予防接種法によって対象疾病, 対象者及び接種期間などが定められた定期予防接種を, 医療機関に委託し実施する。	疾病の発症を防ぐことにより, 乳幼児等が健やかに育ち, 安心して子育てを行うことができる。 また, 罹患した場合の重症化を防ぐことによる医療費抑制が期待できる。
市民一人一人が健康づくりに取り組むまち	保健衛生 総務費		がん検診事業	51,550 国庫支出金 244 県支出金 1,639 諸収入 4,000 一般財源 45,667	子宮頸がん検診(対象20歳以上の女性), 乳がん検診(同40歳以上の女性), 肺がん・胃がん・大腸がん検診(同40歳以上), 前立腺がん検診(同50歳以上の男性)を実施する。	がんを早期発見し, 早期治療につなげることにより, 健康増進・医療費抑制を図る。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて, 受診率の向上を図る。
			後期高齢者健診事業	9,630 諸収入 4,520 一般財源 5,110	75歳以上の後期高齢者を対象とした健康診査を実施する。	高齢者の健康診査を実施することにより病気の早期発見に努める。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて, 受診率の向上を図り, 医療費の抑制につなげる。
	予防費		成人予防接種事業	35,680	高齢者等を対象とした予防接種事業を実施する。 (①インフルエンザ予防接種, ②肺炎球菌感染症予防接種)	①65歳以上の高齢者のインフルエンザの発症や重症化の予防のため実施することにより, 健康の維持を図る。 ②65歳, 70歳及び75歳以上の高齢者の肺炎の発症や重症化予防のため実施することにより, 健康の維持を図る。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
市民一人一人が健康づくりに取り組むまち	保健センター費		<長寿命化> 保健センター空調設備改修事業	25,800	保健センター1階フロア及び2階研修室の空調設備の老朽化に伴う改修工事を実施する。	施設利用者及び健診受診者に快適な環境を提供する。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月
		新	<長寿命化> 保健センター1階便所改修事業	3,200	保健センター1階便所の内壁補修工事を実施する。	施設の安全性の向上を図る。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月
	国保特別会計		特定健康診査等事業	21,520 国庫支出金 4,741 県支出金 4,741 一般財源 12,038	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象とした特定健康診査・特定保健指導を実施する。	健診結果を基に、保健指導を行うことにより、将来出現する高血圧・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病の発生を抑制する。 引き続き受診しやすい環境づくりに努めて受診率の向上を図り、医療費の抑制につなげる。
	介護保険特別会計		介護予防高齢者実態把握事業	10,270 国庫支出金 2,567 県支出金 1,284 支払基金交付金 2,876 一般財源 3,543	地域包括ケアシステムの中核を担う地域包括支援センターで二次予防事業対象者の実態を把握する。 【契約】(福)笠岡市社会福祉協議会	二次予防事業対象者を把握し、介護予防事業につなぐことで高齢者の状態悪化を予防する。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
市民一人一人が健康づくりに取り組むまち	介護保険特別会計		介護予防健診事業	11,590 国庫支出金 2,898 県支出金 1,448 支払基金交付金 3,245 一般財源 3,999	介護予防チェックリストに基づき介護予防事業への参加を呼びかけるとともに、高齢者の実態を把握する。	介護予防チェックリストを実施することにより、要支援・要介護者になることを防ぐ。また、高齢者の実態を把握することで、支援の必要な高齢者の早期発見・早期対応が図られる。
高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	老人福祉費		高齢者の積極的な社会参加事業(ささえあい活動)	3,917 繰入金 20 一般財源 3,897	笠岡市社会福祉協議会が行うささえあい活動(いきいきサロン事業、福祉委員活動等)に対し助成を行う。 【対象】(福)笠岡市社会福祉協議会	高齢者の長年培った人生経験などを生かした積極的な社会参加を通じて、地域の活性化が図られる。 【実施場所】各社協支部
			高齢者の積極的な社会参加事業(シルバー人材センター)	11,500	笠岡市シルバー人材センターの活動に対し、助成を行う。 【対象】シルバー人材センター	健康で働く意欲のある高齢者に対して、地域社会と連携して知識・経験・技能を活かした「働く場」を提供することにより、活力ある地域社会づくりの推進が図られる。
			認知症高齢者支援対策の推進事業(研修事業)	3,037	認知症介護研修センターを拠点として介護職員研修、市民への啓発、相談業務を行う。 【契約】(福)新生寿会 (社)認知症の人と家族の会 岡山県支部	認知症高齢者の正しい理解に基づく介護技術の習得や、認知症に対する地域における正しい知識と理解の輪を広げることができる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	老人福祉費		地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉事業の推進)	1,764	<p>・緊急通報装置設置事業：一人暮らし高齢者等を対象に緊急通報のための装置を設置し、緊急時、容易に消防署へ連絡できる体制を整備する。 【実施形態】申請に基づき装置を貸与及び給付している。 【契約】NTT西日本 【対象】市内のおおむね70歳以上の独居高齢者及び高齢者世帯など。 【事業費】1,639</p> <p>・日常生活用具：杖、眼鏡、手押車の購入に際し、費用の一部を助成する。 【対象】市内に住所を有する所得税非課税世帯の高齢者 【事業費】125</p>	地域生活支援を行うことにより、高齢者が長年生活してきた地域で安心して暮らし続けることができる。
			家族介護慰労金支給事業	1,600	<p>在宅の寝たきりの高齢者及び認知症高齢者の介護を行う者に対して慰労金を支給する。 【対象】笠岡市に一年以上住所がある要介護4・5の高齢者と同居しており、高齢者の介護を半年以上行っている、所得税非課税世帯で、市税等の滞納がない者。</p>	介護者の労をねぎらい、寝たきりの高齢者及び認知症高齢者の福祉の増進を図る。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	老人福祉費		高齢者の積極的な社会参加事業(老人クラブ)	5,759 県支出金 3,839 一般財源 1,920	笠岡市老人クラブ連合会及び各地区老人クラブの活動に対し助成する。 【対象】笠岡市老人クラブ連合会 【積算】 単位クラブ助成 89クラブ 3,781 老人クラブ連合会助成 671 健康づくり事業(6事業) 1,307 (内訳) ・健康づくりニュースポーツ交流会事業 137 ・すこやか栄養料理教室事業 300 ・老連囲碁将棋大会事業 80 ・地区対抗スポーツ交流事業 100 ・老連川柳コンクール事業 90 ・介護予防100歳体操推進事業 600	高齢者の長年培った人生経験などを生かした積極的な社会参加を通じて、地域の活性化が図られる。
	老人保護措置費		老人ホーム入所者委託費	80,198 負担金 12,410 一般財源 67,788	経済上及び環境上の理由により在宅での生活が困難な高齢者に対して、老人ホームへの入所措置を行う。 【対象】養護老人ホームもしくは特別養護老人ホーム	高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な措置を講じ、高齢者の福祉の向上が図られる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	介護保険特別会計		地域生活支援体制の整備 (介護予防・高齢者福祉事業の推進)	37,810 ○任意事業 26,440 国庫支出金 10,288 県支出金 5,143 諸収入 63 一般財源 10,946 ○保健福祉事業 11,370 繰入金 11,370	<任意事業> 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者や要介護被保険者を介護する者等に対し、必要な支援を行う。(食の自立支援事業、家族介護慰労金事業など) <保健福祉事業> 高齢者の福祉増進に係る市独自事業(島しょ部介護サービス事業など)	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、安心して長年生活してきた地域で暮らし続けることができるように、地域生活支援体制の整備が進められる。
		新	地域ケア会議推進事業	1,170 国庫支出金 457 県支出金 228 一般財源 485	高齢者が自立した日常生活を営むために、多職種協働によるケアマネジメント支援を行うとともに、地域のネットワーク構築を推進する。	高齢者が自立した日常生活を営むことができるとともに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
高齢者が生きがいをもって暮らせるまち	介護保険 特別会計	新	認知症総合支援事業	3,290 国庫支出金 1,282 県支出金 642 一般財源 1,366	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で、自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症地域支援推進員の配置を行い、地域の医療や介護の関係機関、地域の支援機関等の連携支援や認知症の人やその家族を支援する体制づくりを推進する。	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で、自分らしく暮らし続けることができる。
			包括的支援事業	76,330 国庫支出金 29,769 県支出金 14,884 一般財源 31,677	高齢者の総合相談支援等を行う地域包括支援センターの運営を笠岡市社会福祉協議会(以下「社協」という。)に委託することで、社協支部など各種地域組織・地域医療との連携を図り、「地域包括ケアシステム」の構築を目指す。	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。
		新	生活支援体制整備事業	4,690 国庫支出金 1,828 県支出金 915 一般財源 1,947	生活支援コーディネーターを配置し、多様な主体からなる協議体を設置することで、住民参加による支え合いの仕組みづくりなど互助を基本とした生活支援・介護予防サービスを創出し、高齢者の在宅生活を支える。	高齢者が介護や支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる。
		新	在宅医療・介護連携推進事業	1,310 国庫支出金 512 県支出金 255 一般財源 543	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築等を推進する。	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
障がい者・児が自立して生活できるまち	障害福祉費		障害者等就労奨励補助金	4,575	障がい者等の就労を奨励するため、非雇用型の就労継続支援の事業を行う事業所又は地域活動支援センター事業を行う事業所において生産活動を行う者に就労奨励補助金の交付を行う。	就労奨励補助金を交付することにより、労働の継続と労働意欲を高めることができる。
		新	重症心身障害児者レスパイトサービス拡大促進事業補助金	814 県支出金 407 一般財源 407	重症心身障がい児者のための短期入所サービスを促進するため、サービス提供事業所に対して補助を行う。 ・医療型 1人1日につき 12,000円 (新規開設の場合 18,000円) ・福祉型 1人1日につき 5,000円	重症心身障がい児者が短期入所サービスを利用しやすくなり、本人・家族の負担軽減につながる。
			障害福祉サービス事業	817,640 国庫支出金 408,225 県支出金 204,112 一般財源 205,303	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による障がい福祉サービスの給付事業 ・介護給付事業 居宅介護 47,000 重度訪問介護 19,800 同行援護 696 短期入所 7,536 療養介護 53,420 生活介護 266,900 施設入所者支援 97,600 ・訓練等給付事業 就労移行支援 9,908 就労継続支援 226,970 自立訓練 7,200 共同生活援助 63,300 ・障害サービス利用計画相談支援事業 7,620 ・身体障害者・児補装具費給付事業 8,500 ・審査支払手数料 1,190	障がい福祉サービスに係る給付を行い、障がい者の福祉の増進を図る。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
障がい者・児が自立して生活できるまち	障害福祉費		障害者自立支援医療給付事業	79,540 国庫支出金 39,670 県支出金 19,835 一般財源 20,035	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による障がい福祉サービスの給付事業 ・自立支援医療費の支給 人工透析、心臓病手術等の旧更生医療費 育成医療費 療養介護医療費 ・審査支払手数料 ・育成医療審査報償費	自立支援医療費の支給を行い、障がい者及び障がい児の福祉の増進を図る。
			障害者地域生活支援事業	77,230 国庫支出金 26,258 県支出金 13,129 一般財源 37,843	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者相談支援事業 8,282 ・成年後見制度利用支援事業 864 ・意思疎通支援事業 4,245 ・日常生活用具給付等事業 17,190 ・奉仕員養成研修事業 877 ・移動支援事業 4,580 ・地域活動支援センター事業 21,643 ・生活訓練等事業 135 ・日中一時支援事業 16,650 ・社会参加支援事業(芸術、スポーツ等) 953 ・障害者虐待防止対策支援事業 361 ・食の自立支援事業 150 ・訪問入浴サービス事業(新規) 1,300 	障がい者等が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を計画的に実施し、もって障がい者等の福祉の増進を図るとともに、障がいの有無に関わらず市民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。
	児童措置費		障害児通所給付事業	60,740 国庫支出金 30,245 県支出金 15,122 一般財源 15,373	18歳未満の障がい児に対し、児童福祉法による障がい福祉サービスを提供する。 ・障がい児通所給付事業 児童発達支援 51,860 放課後等デイサービス 7,430 障がい児相談支援 1,200 ・審査支払手数料 250	障がい福祉サービスに係る給付を行い、障がい児の福祉の増進を図る。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
生活を支える福祉のまち	社会福祉費		生活困窮者自立支援事業	9,010 国庫支出金 6,747 一般財源 2,263	生活に困窮している市民に対して, 第2のセーフティネットとして, 生活保護に至る前段階での自立支援を行う。 「生活困窮者自立支援法」に基づく事業(自立相談支援事業, 住居確保給付事業, 一時生活支援事業) 【積算】 自立相談支援事業費 8,650 住居確保給付事業費 240 一時生活支援事業費 120	安定した雇用の減少や所得の低下, その他複合的な課題等により, 生活困窮に陥ったり, 陥る恐れのある市民に対して, 早期に生活安定に向けた相談支援体制を強化することにより, 生活保護等に至る前に自立支援を行うことができる。 【実施場所】市社会福祉事務所
	扶助費		生活保護事業	682,600 国庫支出金 511,950 県支出金 3,600 一般財源 167,050	真に困窮している市民に最低限度の生活を保障する。	要保護者が経済的又は社会的に自立した生活を送れるよう支援するとともに, 心豊かに暮らせる地域社会の増進を図る。
	生活保護施設費		生活保護施設運営事業	147,306 負担金 72,910 国庫支出金 30,416 県支出金 505 諸収入 992 一般財源 42,483	生活保護法に基づき, 身体上又は精神上不自由な人に生活の場を提供し, 社会の一員として自主的に生きていけるよう援助する。	入所者の自主性を尊重し, 一人ひとりのニーズに対応したサービスを提供する。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
生活を支える福祉のまち	生活保護 施設費		<長寿命化> 恵風荘空調設備改修事業	4,354 市債 2,100 一般財源 2,254	介護職員室とその周辺(静養室・医務室等)のエアコン改修を行う。	経年劣化が進んでいるエアコンを改修し、機能効率を高める。
安心して医療を受けられるまち	医療給付費		単県医療費補助事業	168,960 県支出金 65,360 一般財源 103,600	ひとり親家庭, 心身障がい者, 子どもに係る医療費の一部(単市子ども医療費給付事業を除く)を補助する。 ひとり親家庭等医療給付費 12,920 心身障がい者医療給付費 53,000 子ども医療給付費 103,040	健康管理の向上に寄与し, 福祉の増進を図ることができる。
		保健衛生 総務費	在宅当番医制事業	2,685	日曜・祝祭日・年末年始に1医療機関を休日当番医として指定し, 午前9時から午後5時までの間診療を行う。歯科は年末年始に実施する。 【相手先】 笠岡医師会・笠岡市歯科医師会	休日でも市内に1医療機関が当番で開院することにより, 急な受診を希望する市民の受診機会を確保する。
			井笠圏域二次救急医療体制整備事業	1,050 諸収入 740 一般財源 310	在宅当番医制では対応できない入院などを必要とする重症患者を井笠圏域で輪番制により対応する。 【相手先】 井原市・浅口市・矢掛町・里庄町	井笠圏域で1医療機関が輪番で開院することにより, マンパワー不足を解消し, 圏域内の住民が救急医療を円滑に受けられるようにする。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
安心して医療を受けられるまち	病院費		病院事業会計補助金	407,180 繰入金 10 一般財源 407,170	地方財政計画に定める建設改良, 救急医療, 高度医療, 医師確保対策などに要する経費と不採算部門の運営に要する経費に対し補助する。	地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら, 市民病院の経営の健全化を促進し, 経営基盤を強化することにより, 信頼される地域医療の維持を図る。
みんなで支えあう安心のまち	社会福祉 総務費		後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金	653,037	後期高齢者の医療に係る費用から医療機関で支払う自己負担を除いた約5割を, 国4/6, 県1/6, 市1/6で負担する。	安心して高齢者が医療機関にかかることができる。
	国保 特別会計		国民健康保険保険給付事業	5,307,750 国庫支出金 1,224,110 県支出金 280,400 交付金 2,518,000 一般財源 1,285,240	国民健康保険被保険者に係る医療費(保険者負担, 後期高齢者支援金, 介護納付金を含む)を支出する。 【積算】 保険給付費 4,388,190 後期高齢者支援金等 678,070 前期高齢者納付金等 450 老人保健拠出金 40 介護納付金 241,000	国民健康保険の加入者が, 安心して医療機関にかかることができる。
	後期高齢 特別会計		後期高齢者医療広域連合納付金	740,190	後期高齢者医療に対する保険料を納付する。 【納付先】 岡山県後期高齢者医療広域連合 【積算】 保険料 527,500 基盤安定 212,560 延滞金 130	安心して高齢者が医療機関にかかることができる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
みんなで支えあう安心の まち	介護保険 特別会計		介護保険保険給付事業	5,660,000 国庫支出金 1,386,929 県支出金 851,599 支払基金 交付金 1,584,800 一般財源 1,836,672	介護保険サービス利用に係る保険者負担 分を支出する。	介護保険サービスが必要な被保険者に適切 なサービスを提供することができる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
地元で働けるまち	労働諸費		【総合戦略】 障害者雇用奨励金	360	国の「特定求職者雇用開発助成金」を受給した市内に住所を有する障がい者を継続して雇用する市内事業所に対し、一人当たり36万円の雇用奨励金を2期(1期18万円を限度)に分けて交付する。	障がい者の雇用促進と、継続雇用の推進を図るとともに、市内一般企業への障がい者の就業機会の拡大を図る。
	労働者福祉センター費		<長寿命化> サンライフ笠岡空調設備改修事業	15,720 市債 14,100 一般財源 1,620	サンライフ笠岡の空調設備の老朽化に伴う改修工事を行う。 【積算】 工事費 15,300 事務費 420	サンライフ笠岡利用者が快適に利用できるようになることにより、施設利用の促進を図る。 【実施時期】 平成28年10月～平成29年1月頃
特色をいかした農業に取り組むまち	農業振興費	新	農業振興地域整備計画策定事業	4,434	農業振興地域整備計画を現状に見合った計画にするための基礎調査を実施する。	優良農地の確保・保全と荒廃し再生困難な農地の除外により農地の利用区分を明確化でき、除外される地区では住居の建築や開発が促進され、新たに編入される農地では国庫補助金等の活用が可能となり農業振興が期待される。 【実施場所】 笠岡市全域
	畜産業費	新	【総合戦略】 笠岡湾干拓地臭気対策事業	165 繰入金 100 一般財源 65	笠岡湾干拓地臭気対策研究会を設置し、関係者や関係機関と連携しながら、環境問題について協議・検討を行う。 【積算】 先進地視察 105 講師謝礼 50 その他経費 10	牛糞から十分に完熟した堆肥の生産を行い、資源循環型農業の推進を図るために、畜産農家への指導を行う。また、堆肥の販路開拓や処分する新たな方策など、様々な方策を検討・実施することで悪臭発生の低減を図る。 【実施時期】 平成28年4月以降、早期の研究会設置を目指す。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
特色をいかした農業に取り組むまち	農地総務費		多面的機能支払交付金事業	32,331 県支出金 24,247 一般財源 8,084	<p>農業・農村の有する多面的機能の維持・ 発揮を図るための地域の共同活動に対して 支援を行い, 地域資源の適切な保全管理を 推進する。</p> <p>・基礎的保全活動〔農地維持支払〕 交付単価:田3千円/10a 畑2千円/10a 農地法面の草刈り, 水路の泥上げなど。 ・共同活動〔資源向上支払〕 交付単価:田2.4千円/10a 畑1.44千円/10a 農道等の施設の軽微な補修など。 ・施設の長寿命化〔資源向上支払〕 交付単価:田4.4千円/10a 畑2千円/10a 用排水路, 農道などの施設の長寿命化のた めの補修・更新など。</p> <p>【対象】共同活動を実施する組織 ○笠岡湾干拓環境保全ネットワーク 22,972 ○北川環境保全協議会 6,893 ○東大戸農地・水・環境保全チーム2,173 ○タブロギ池維持会 69 ○土生東地域資源保全会 119 ○篠坂(新規) 105</p> <p>負担割合:国:1/2, 県:1/4, 市:1/4</p>	<p>農業・農村は, 国土の保全, 水源の涵養, 自然環境の保全, 良好な景観の形成等, 多面 的な機能を有しているが, 農村地域の過疎 化, 高齢化等の進行に伴う集落機能の低下に より, 地域の共同活動によって支えられてい る多面的機能の発揮に支障が生じつつある。 このため, 地域の共同活動に対して支援を 行い, 地域資源の適切な保全管理を推進す る。</p> <p>【実施時期】平成28年4月～平成29年3月 【実施場所】笠岡湾干拓地, 甲弩, 走出, 東大戸, 有田, 篠坂, 大島中</p>
	農業用施設 維持費		農業用施設維持修繕事業	6,100	<p>農業用排水路, ため池, 農道等の施設維 持修繕を行う。</p>	<p>農業用施設の維持修繕を行うことで, 農業 生産性の維持が図られる。 【実施時期】平成28年4月～平成29年3月</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
特色をいかした農業に取り 組むまち	農業用施設 改良費		単市土地改良事業	13,560 分担金 612 市債 11,700 一般財源 1,248	ため池改修 1か所 水路改良 1か所 井堰設置 6か所	老朽化したため池を改修し, 災害防止を図るとともに, 農業用水を確保し農業生産性の向上を図る。 また, 水路改良, 井堰の設置により, 営農労力が節減され, 農業生産性の向上が図られる。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月
			非補助かんがい排水事業	14,760 分担金 1,476 市債 12,000 一般財源 1,284	水路改良 2か所	水路改修により, 農業用水の確保に係る営農力が節減でき, 農業生産性の向上が図られる。 【実施時期】平成28年10月～平成29年3月
			非補助農道改良事業	24,740 分担金 741 市債 21,700 一般財源 2,299	農道改良 1路線	農道を拡幅改良することにより, 農業用機械や車輛の通行の安全性が確保でき, 営農労力の節減と農業生産性の向上が図られる。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
特色をいかした農業に取り組むまち	農業用施設 改良費		団体営かんがい排水事業	27,730 分担金 2,773 県支出金 14,850 市債 7,500 一般財源 2,607	井堰改修 1か所	井堰の改修により、水管理労力の節減と安全性が確保され、農業生産性の向上が図られる。 【実施時期】平成28年6月～平成29年3月 【実施場所】吉浜
おいしい水産物がとれるまち	水産業 総務費		漁業振興特別対策事業 (鮮度保持施設設置事業)	1,147 県支出金 765 一般財源 382	大島美の浜漁業協同組合所管の製氷機及び貯氷庫の更新に対して補助を行う。 【事業主体】大島美の浜漁業協同組合 【総事業費】1,652(うち補助対象1,530)	経年劣化した製氷設備を適正規模で更新することにより、漁獲物の商品価値の向上と漁家経営の安定化が図られる。 【実施場所】大島中地先
		新	豊かな海の再生事業	200 繰入金 200	笠岡地区漁業連絡協議会が実施するアマモ場再生・造成活動に必要な経費の一部を補助する。 【事業主体】笠岡地区漁業連絡協議会	漁業者自らによる、「アマモ」場の再生・造成活動を継続支援することで、豊かな海環境の回復と海域での漁獲量の増加、漁家経営の安定や維持につなげる。また、環境保護の啓蒙や「笠岡のさかな」というブランドイメージの確立にもつなげていく。 【実施場所】笠岡市海域

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
商工業が盛んなまち	商工業 振興費	新	【総合戦略】 中小企業設備投資促進補助金	債務負担行為	生産性の向上等を図るための設備（減価償却資産）を取得した製造業を営む中小企業者に対し、経営革新計画承認中小企業者については、4,500千円を上限として、設備の取得価格に100分の20を乗じた額を、また、経営革新計画承認中小企業者以外の中小企業者については、3,000千円を上限として、設備の取得価格に100分の10を乗じた額の補助金を交付する。	市内で製造業を営む中小企業者が設備投資を進めることによって積極的な事業展開を支援し、市内の産業基盤の強化を図る。
			【総合戦略】 笠岡ぐるっと博事業	2,715 諸収入 350 一般財源 2,365	市内飲食業店などを巡るスタンプラリーを実施する。 加えて、浅口市や里庄町などにイベントを積極的にPRすることにより、市外からの利用者の増加を図る。	市民が市内飲食業店などを知り、利用することで市内飲食業店の活性化を図る。 加えて、市外の方の利用による交流人口の増加により観光客数の増加が見込まれる。
		新	【総合戦略】 笠岡市産業連関表作成及び地域経済構造分析委託事業	5,807	戦略的な産業振興施策を進めるために笠岡市の産業連関表を作成し、域内の資金の流れや産業構造などを分析する。 【契約】 つながる地域づくり研究所 【積算】 平成27年度 2,809,728円 平成28年度 5,806,080円	持続的・地域経済の発展のため、笠岡市の基盤産業を特定し強化するとともに、地域経済の循環を促進し、戦略的な産業振興施策を進めることが出来る。 【実施時期】 平成28年1月6日～平成29年3月31日
			【総合戦略】 小規模事業者経営改善資金 利子補給金	3,932	日本政策金融公庫が小規模事業者を対象に行う小規模事業者経営改善資金融資を、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの間に受けた方に対し、約定利息の支払の1回目から36回目までの2分の1を補助する。	笠岡商工会議所の専門的な経営指導を受けながら、資金の融資を受けることにより、市内小規模事業者の経営の安定と発展を図る。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
商工業が盛んなまち	商工業 振興費		【総合戦略】 中小企業人材育成支援事業 補助金	100	市内の中小事業者が①中小企業大学校等 派遣事業や②研修会等開催事業を行った場 合, 研修費等に対して補助金を交付する。 ①あるいは②の事業の場合, 上限20万円 (①と②の両方の事業の場合上限30万円)	市内の中小企業者の経営者や従業員の経営 課題や技術課題を解決する能力の向上等を図 ることによって市内中小企業の振興を図る。
			【総合戦略】 中小企業支援資金融資制度 に係る保証料補給金	3,600	小規模企業対策資金保証制度を利用した 小規模企業者に対して, 融資金額の400万 円を限度として, 信用保証協会への保証料 を企業者へ補給する。また, 小口零細企業 保証制度による融資についても, 融資金額 の400万円を限度として, 信用保証協会 の保証料の補給を小規模企業者へ行う。	小規模企業者や中小企業者の資金繰りを円 滑にし, 中小企業者等の経営の安定と発展を 図る。
笑顔があふれる観光のま ち	観光費		【総合戦略】 かさおかブランド推進事業 (かさおかブランド認定審 査)	1,249	平成27年度に行った「観光部門」の認定 に引き続き平成28年度は「観光部門」, 「食品・産業・技術部門」の認定を行う。 【積算】 ・認定審査員報償費 119 ・認定審査員費用弁償 257 ・認定審査員消耗品 130 ・認定審査会食糧費 14 ・認定審査用資料映像制作委託料 300 ・新認定ブランドPRチラシ印刷 48 ・市民アンケート調査委託料 280 ・ブランド審査用船借上料 101	「観光部門」, 「食品・産業・技術部門」 の3部門について認定を行い, ブランド化す ることで, 笠岡市全体の観光的, 産的, 経 済的な活性化を図る。 【実施場所】 笠岡市内

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
笑顔があふれる観光のまち	観光費	新	【総合戦略】 白石踊後継者育成事業	200 繰入金 150 一般財源 50	踊り手の高齢化が進み, 将来的な存続が危ぶまれている白石踊会に対して, 後継者育成の活動を行う為に必要な広報活動の費用及び旅費等の経費面等の支援を行う。 【積算】 ・島外参加者旅費 21 ・踊指導者船賃 35 ・消耗品 15 ・募集用チラシ印刷製本費 45 ・白石踊DVD作成 50 ・指導者送迎用車船借上料 34	国の重要無形民俗文化財で, 岡山県下三大踊の1つ「白石踊」を絶やすことなく後世に伝承するための一助とする。
		新	観光パンフレット多言語化事業	1,995	インバウンド観光に対応するため, 笠岡市の観光パンフレットの外国語版を作成する。 ・英語, 中国語(2種類), 韓国語	笠岡諸島や道の駅など, 県内でも有数の観光地を有する本市において, 国内のみならず, 国外からの観光客の増加を狙い, そのための受け入れ態勢整備を進める。
		新	【総合戦略】 飛島待合所整備事業	11,900 繰入金 500 市債 11,000 一般財源 400	大浦港改修事業に伴う用地の嵩上げにより, 既存施設の使用に支障を来すことから, 現待合所を解体し, より利便性の高い栈橋の近くに新築移転を行う。	待合所を新築移転することにより, 利便性の向上を図ると同時に寄り合い所としての機能も持たせる。 【実施場所】大飛島大浦港
			【総合戦略】 離島観光活性化事業補助金	400 繰入金 300 一般財源 100	笠岡市観光連盟が笠岡諸島PRのために旅行者に委託して実施する離島観光ツアーに係る費用の一部を補助する。 【積算】@40,000円×10ツアー	笠岡市観光連盟において, 笠岡諸島の魅力を活かした持続可能なツアーの仕組みを作り上げる。 【実施場所】笠岡諸島

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
笑顔があふれる観光のまち	観光費		【総合戦略】 道の駅整備・運営事業	22,820 市債 700 一般財源 22,120	<ul style="list-style-type: none"> ・干拓地のスケールメリットを活かした景観作物「四季の花」を計画的に栽培管理する。 ・「四季の花」の開花にあわせて、年4回「フラワーフェスティバル」を開催する。 (ポピー…5月, ひまわり…8月, コスモス…10月, 菜の花…3月) ・障がい者用展望台を継続して設置する。 <p>【積算】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント等PRのための新聞折り込み広告の実施 1,614 ・景観作物展望台通路整備工事 810 ・消耗品費等 654 ・イベント事業補助金 2,000 ・燃料費 5 ・事業審査員報償費 40 ・モニタリング委託料 296 ・展望台設置撤去委託料 729 ・案内看板設置委託料 80 ・物品借上げ料 273 ・地域振興施設購入費 7,208 ・イベント参加費等 434 ・管理運営事業委託料 8,621 ・AED借上料 56 	<p>次の効果により道の駅の活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の増加と固定客の獲得を図り、生産者と消費者をつなぐ中間に位置する道の駅を活気ある施設にすることで、更なる地域の振興を図る。 ・干拓地のスケールメリットを活かした景観作物の栽培の計画的栽培管理と作業の効率化を図り、「花のまち笠岡」のイメージ化を推進し地域の振興を図る。 ・花, 地域の特産品の販売, ファミリー層を取り込んだイベントを開催することで誘客及び地域の振興を図る。 <p>【実施場所】道の駅笠岡ベイファーム及び道の駅隣接畑</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
笑顔があふれる観光のまち	観光費		【総合戦略】 デスティネーションキャンペーン事業	12,160 諸収入 3,738 一般財源 8,422	JRグループが平成28年春に岡山県で実施するデスティネーションキャンペーンにおいて「笠岡いいとこめぐりバス」「白石踊鑑賞」のツアー実施等のPR活動を行うとともに、来訪者を迎えるための整備を行う。 【積算】 ・事業用報償費 614 ・PR及び旅行商談会のための旅費 554 ・消耗品等購入費 441 ・PRパンフレット・案内看板作成等 407 ・博物館や道の駅などを周る笠岡いいとこめぐりバスの運行委託 972 ・笠岡駅自動販売機・車両装飾委託6,717 ・音声ガイド用アプリケーション作成 54 ・貸出用タブレット購入費 241 ・受け入れ活動を行う笠岡市観光連盟に対する補助金 2,160	デスティネーションキャンペーンにおいて本市の観光資源を全国的にPRするとともに、これを節目として、市内の観光施設及び団体の受け入れ態勢を再構築し、本市観光事業の更なる発展を図る。 【実施時期】平成28年4月～6月
離島で安心して暮らせるまち(公共交通を利用しやすいまち)	企画費		【総合戦略】 笠岡港(住吉地区)待合所(仮称)整備事業	39,449 県支出金 25,470 市債 13,500 一般財源 479	笠岡港(住吉地区)利用者のための待合所新設に伴う関連工事を行う。 【積算】外構整備 12,530 太陽光システム導入 25,470 事務費等 1,449	笠岡諸島の玄関口として、利用者だけでなく多くの人が交流できるにぎわいのある拠点施設とする。 【実施時期】平成27年8月～平成28年12月 【実施場所】笠岡港(住吉地区)周辺
			【総合戦略】 離島航路維持事業	3,028	離島航路の運航によって生じる欠損額に対して補助金を支出する。 【対象】三洋汽船(株)	島民の移動手段である生活航路を維持することができる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
離島で安心して暮らせる まち(公共交通を利用し やすいまち)	企画費		【総合戦略】 離島高校生修学支援事業	2,302 国庫支出金 1,151 一般財源 1,151	笠岡諸島から陸地部へ通学する高校生の定期船(旅客船及びフェリー)代金に対して助成する。 【対象】高校へ定期船で通学する生徒の保護者	笠岡諸島振興計画に基づき, 笠岡諸島における生徒の修学の確保を図ることができる。
			交通空白地有償運送維持補助金	1,150 繰入金 1,000 一般財源 150	北木島での交通空白地有償運送の運行によって生じる欠損額に対して補助金を支出する。 【対象】NPO法人かさおか島づくり海社	北木島で島民の移動手段を確保することができる。
離島で安心して暮らせる まち	企画費		離島振興委託事業	10,550 繰入金 2,200 一般財源 8,350	民間団体との協働により, 笠岡諸島で暮らす方々の支援を行う「島の暮らしサポート」, 交流人口の増加を目的とする「島の交流サポート」, 島民の人材育成や島ならではの実習を行う「島の学びサポート」, 各島の特産品開発や紹介を行う「島の産業サポート」を通じて, 笠岡諸島の活性化を図る。 【契約】NPO法人かさおか島づくり海社	島民の要望を具体化し, 各種サポートを行うことで住民サービスの向上を図るとともに, 様々な媒体により情報発信し, 島内外の交流やPRも併せて実施することで, 地域コミュニティの維持及び活性化を図ることができる。 【委託期間】平成28年4月～平成29年3月
		新	【総合戦略】 旧飛島小学校利活用事業	5,100 県支出金 2,500 市債 2,600	旧飛島小学校の改修等を行い, 学生と住民の交流事業の推進拠点とする。 【積算】旅費 20 需用費 80 工事請負費 5,000	若者を中心とした離島への交流人口の増加を促進し, 地域の活性化を図る。 【実施時期】平成28年5月以降 【実施場所】大飛島

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方 (対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
離島で安心して暮らせる まち	障害福祉費		島しょ部障害福祉サービス 事業等補助金	682	島しょ部で障がい福祉サービス提供を行 う事業者に, 事業費と交通費 (船賃) の一 部を補助する。 【対象】 かさおか社協ヘルパー ステーション すまいるパートナーズほか	島しょ部への障がい福祉サービス事業者の 参入を促すことにより, 島しょ部の障がい者 及び障がい児の福祉の増進を図るとともに, 適正なサービス利用を促進する。
	老人福祉費		島しょ部交流活動事業 (健康長寿愛らんど事業)	2,424 繰入金 1,000 一般財源 1,424	笠岡市社会福祉協議会の島しょ部社協支 部が中心となり, レクリエーションや茶話 会等の交流活動を実施し, 高齢者の交流や 生きがいがづくりの支援を行う。 【契約】 (福) 笠岡市社会福祉協議会	介護予防事業と一体的に行うことで, 高齢 者の心身の効果的な健康維持が期待される。 また, 閉じこもりの予防や時機を得た生活支 援ができる体制づくりの構築につながる。 【実施場所】 島しょ部の公民館等
			島しょ部介護・福祉サービ ス推進事業	8,819	・島しょ部訪問介護事業等事業費補助金 ケアマネ, ヘルパー, 看護, リハビリの 訪問サービスに対して事業費の一部を補助 する。 ・島しょ部介護サービス事業補助金 島しょ部にある通所介護事業所を対象と して一部を補助する。 事業所の新設及び改修, 家賃補助	島しょ部への参入事業所へ支援することに より, 介護サービスの充実が図られる。

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
離島で安心して暮らせる まち	老人福祉費		高齢者共同生活住居事業	2,515	<p>日々の暮らしが不安になってきた高齢者が、住み替えて共同生活をするにより生活の質を高め、保健・福祉の向上を図るため、旧北木小学校校舎の1階部分の6部屋の高齢者共同生活住居を運営する。</p> <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内島しょ部に住所を有する高齢者 ・現在の生活が不安で、住み替えて生活することが必要な者などの入所条件を満たす者等 <p>【契約】NPO法人かさおか島づくり海社</p> <p>【積算】</p> <p>管理委託料 2,465 施設用消耗品 50</p>	<p>日々の暮らしが不安な高齢者が住み替えることで、共同で暮らすことにより互いに加齢による身体能力の低下を補い合いながら、孤立感を防ぐとともに社会との関わりを持ち続け、家庭的な雰囲気による日常生活を送ることができ、生活の質の向上が図られる。</p>
	社会教育 総務費		北木島宿泊研修事業	4,710 繰入金 2,140 一般財源 2,570	<p>北木島宿泊研修所の管理運営について、高齢者共同生活住居とともに施設の一体的な管理運営を指定管理者により行う。</p> <p>【契約】NPO法人かさおか島づくり海社</p>	<p>島の特性を活かした資源の活用による学習及び交流を通して、青少年の健全育成並びに笠岡諸島の活性化を図ることができる。</p>

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
離島で安心して暮らせる まち	介護保険 特別会計		島しょ部介護予防事業 (健康長寿愛らんど事業)	18,500 国庫支出金 4,624 県支出金 2,313 支払基金 交付金 5,179 一般財源 6,384	島しょ部の公民館等を利用して, 専門職を配置し, 介護予防事業と地域の交流活動を一体的に実施する。 【契約】(福)笠岡市社会福祉協議会	交流活動事業と一体的に行うことで, 高齢者の心身の効果的な健康維持が期待される。また高齢者の実態把握事業と連携して, 閉じこもりの予防や生活支援につながる。 【実施場所】島しょ部の公民館等
干拓地をいかしたまち	農業振興費		【総合戦略】 バイオマスタウン推進事業	220	笠岡湾干拓地域バイオマスタウン構想のもと, バイオマス資源の利活用について産官学による協議を行い取り組む。	干拓地内のバイオマス資源の利活用により, 環境にやさしい持続性のある農業の実現を目指す。 【実施場所】笠岡湾干拓地等
			かさおかポルダーフエスティバル	4,700 繰入金 500 諸収入 1,605 一般財源 2,595	空港施設を活かした航空ショーと笠岡湾干拓地の特性を活かした大地のイベントを実施する。 ・大空と大地のカーニバル(メイン会場) ・JAふれあい青空市(サブ会場) ・ポルダーフエスティバル協賛モデルツアー 【契約】かさおかポルダーフエスティバル実行委員会	道の駅「笠岡ベイファーム」と農道離着陸場を有機的に結びつけ, 笠岡湾干拓地の活性化と笠岡を広くPRする起爆剤にするとともに地場製品の販売強化を行う。 【実施場所】笠岡ふれあい空港 JA倉敷かさや笠岡営農センター

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
干拓地をいかしたまち	農地総務費		【総合戦略】 笠岡湾干拓地水質保全対策 事業	275	笠岡湾干拓地水質保全対策検討委員会から提案された環境保全対策のうち、住民・事業者参加型の負荷軽減対策として、微生物を活用した「えひめA I-2」の普及活動などを行う。 【積算】 消耗品費 204 水質検査手数料 25 成分分析手数料 46	農業関係者、市民及び行政が連携して環境負荷の低減に努め、干拓地の水質浄化対策の推進を図る。 【実施場所】 笠岡湾干拓地及び干拓地周辺地区
			【総合戦略】 干拓地農業支援・周知事業	396 繰入金 145 諸収入 12 一般財源 239	干拓地の有効利用のための取組について行政、流通関係者、研究機関で情報交換を行う。 笠岡湾干拓地の施設や農家を回る見学会を実施する。 【積算】 旅費 11 調査業務委託 200 その他経費 185 【契約】 学術研究機関	干拓地農業を活性化させるとともに干拓地営農者の収益向上を図る。 道の駅等への交流人口増を図るために干拓地の現状を見ることで干拓地への理解を深める。 【実施場所】 笠岡湾干拓地等

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的, 事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
市民とともに協働で進めるまち	諸費		地区集会所施設等整備費補助事業	13,548	住民自治組織等が, 集会所及び有線放送施設の施設整備を行うときに, 補助金を交付する。 【対象】 地区集会所 6か所 地区有線放送 1か所	施設を整備することにより, 地域住民の連帯意識の向上及び地域活動の促進を図る。
			【総合戦略】 魅力あるまちづくり事業	58,940 繰入金 5,293 諸収入 1,900 一般財源 51,747	各地域の, 課題解決への取り組みや特性を活かした地域づくりを支援するため, まちづくり協議会に対して交付金を交付する。 また, 地域担当職員を配置し, 市民と行政の協働によるまちづくりを推進する。 【積算】 審査会委員報酬 159 講師等謝礼 223 臨時職員賃金 2,100 地域担当職員関連 835 魅力あるまちづくり交付金 54,900 事務費等 723	魅力あるまちづくり交付金を活用して, 地域住民が「あつまり」, 「はなしあい」, 「とりくむ」ことで, 人と人, 人と地域がつながり, 地域コミュニティが充実し, みんなで支えあう元気な地域づくりを推進することができる。
			志縁型団体協働のまちづくり補助事業	1,000	市民活動団体が特定の目的を達成するため, 市と協働して実施する事業に補助金を交付する。 ・1団体当たり上限250	地域の課題解決などに取り組んでいる市民活動団体のノウハウ等を活かした活動を行政との協働で実施することが期待できる。

人と人がつながるまちづくり

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
市民とともに協働で進めるまち	諸費	拡充	【総合戦略】 市民活動支援センター管理 運営委託事業	8,800 繰入金 346 一般財源 8,454	市民活動に関わる人材育成を目的とした研修会や講座を実施するとともに、市民活動団体等からの相談対応やアドバイス等を行う。H28は事務体制を充実させ、団体の活動等の支援を強化する。 【契約】この指とまれネットワーク委員会	市民の公益性のある活動の促進を図るとともに、市民活動団体や地縁組織の様々な団体が相互に協働したまちづくりの推進が期待できる。 【委託期間】平成28年4月～平成29年3月
多くの人や文化との交流を育むまち	国際交流費		青少年海外交流事業	532	韓国固城郡の中学生を受け入れ、市内でホームステイを行うことでお互いの生活習慣を理解し、また学校交流による異文化交流を通じて、相互理解と友好を深める。 【積算】 協力謝礼 163 記念品料 110 需用費 171 その他 88	同世代の異国の青少年とホームステイをはじめとする様々な交流を行うことにより、バランスのとれた国際感覚や広い視野を身につけた、将来の地域社会づくりに寄与できる人材の育成を図る。 【実施時期】平成28年7月下旬～8月上旬 (2泊3日) 【実施場所】市内中学校 ほか
			笠岡国際交流協会負担金	4,045	在住外国人の支援及び地域の国際交流推進のため、日本語講座や、日本語指導ボランティアを要請する日本語教育講座等を実施する、笠岡国際交流協会の運営費の一部を負担する。	笠岡で暮らす外国人が、安全で安心して心豊かな生活を送れることを目指すとともに、地域が外国人を地域社会の一員と認め協力し合う多文化共生社会の推進が期待できる。

計画実現に向けた取り組み

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
組織・人事マネジメント	一般管理費	新	ストレスチェック事業	1,322	<p>職員の心理的な負担を把握するためにストレスチェックを実施する。 【積算】委託料 1,322</p>	<p>ストレスチェック制度で、医師・保健師等による職員の心理的な負担の程度を把握し、面接指導、集団分析を行うことで、メンタルヘルス不調の未然の防止や早期に発見することが期待できる。</p>
人材育成	一般管理費		職員研修事業	<p>5,153 諸収入 1,633 一般財源 3,520</p>	<p>人材育成基本方針に基づき、職位による階層に応じた必要な研修を実施するとともに、専門的な能力を習得するために、岡山市町村振興協会研修センター等への派遣研修を行う。 【積算】費用弁償 3 研修旅費 2,028 講師謝礼 10 研修委託料 1,733 出席者負担金 933 研修助成金 50 自治大学校入校負担金 396</p>	<p>より多くの効果的な研修を開催し、職員の受講機会を増やすことにより、職員の総合的な能力開発を図るとともに、専門性を高めるための研修派遣を積極的に行い、市民サービスの向上、業務の効率化につなげる。</p>
情報公開・文書管理	文書広報費		例規システム運用委託料	3,500	<p>法制執務支援システム、例規検索システム及び行政手続制度支援システムの管理・運用を行う。 【契約】(株)ぎょうせい</p>	<p>条例の制定・改廃等法制執務の効率化を図るとともに、行政手続条例に基づく審査基準及び標準処理期間の設定・管理を行い、行政運営の公正確保、処理の迅速化・円滑化を図る。 【実施時期】平成26年4月～平成31年3月</p>
施設管理・契約管理	一般管理費		電子入札システム運営事業	5,067	<p>建設工事、建設コンサルタントについて、電子入札を実施する。 【契約】 岡山県電子入札共同利用推進協議会</p>	<p>書類の軽減化により事務の効率化・迅速化を図るとともに、入札事務の透明性、入札参加業者間の公正な競争性の更なる促進が期待できる。</p>

計画実現に向けた取り組み

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方(対象)	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
施設等の耐震化・長寿命化	財産管理費		【総合戦略】 分庁舎耐震化事業	177,120 市債 165,000 一般財源 12,120	災害時に応急復旧活動の拠点及び避難所となる分庁第1(中央公民館)の耐震化工事を行う。	避難所及び災害対策の拠点となる施設の耐震改修を実施することにより、市民の安全確保と災害対策業務の迅速化・円滑化につながる。 【実施時期】平成28年7月～平成29年3月 【実施場所】分庁第1
公正な課税と収納	賦課徴収費	新	タブレット端末導入事業	573	窓口で、タブレット端末を用いることにより地積図等を確認できるシステムを構築する。 【契約】株式会社パスコ	窓口で、タブレット端末上に地積図・航空写真を表示させ提示することにより、物件の特定が容易になり、効率的な業務を行うことができる。
計画の進行管理・行政評価	文書広報費		広報かさおか発行事業	7,071 諸収入 2,947 一般財源 4,124	市の施策や行事等の情報を広報するため、月刊の広報紙を作成し、地域へ配送する。 【積算】印刷費 4,365 配送委託料 2,706 【契約】シルバー人材センター	市が行う施策や行事等の周知および理解を図るとともに、参加などを促すことができる。
			行政広報番組制作事業	1,046	年4回行政広報番組を制作し、笠岡放送で放映する。 【契約】笠岡放送(株)	行政広報番組は、行政からの情報を視覚的にわかりやすく伝えることができる。市民にとって関心の深い、あるいは身近な情報をわかりやすく積極的に提供することにより、各種施策等の理解と関心を深め、市民の満足度の向上にもつながる。

計画実現に向けた取り組み

基本計画	予算費目	新規	事業名	予算額 (千円)	事業内容・実施形態・ 積算根拠・契約相手方（対象）	目的、事業実施により期待される効果 実施時期及び場所
計画の進行管理・行政評価	企画費		東京・近畿笠岡思民の集い	637	東京近郊に在住の笠岡出身の方々が東京に、また、近畿圏に在住の笠岡出身の方々が大阪に集まり、ふるさと笠岡を懐かしみ、語り合う機会を提供する。 【積算】 記念品 186 協力謝礼 13 旅費 232 通信運搬費 43 会場借上料 163	ふるさと笠岡を離れて活躍されている笠岡ゆかりの方々が集う機会を提供することで交流が深まり、故郷笠岡への愛着を持ってもらい、ふるさと納税などへの支援につなげる。 【実施時期】 東京 平成28年10月頃 近畿 平成28年11月頃
			市民意識調査	1,836	無作為に抽出した市民3,000人を対象に、施策項目の重要度や満足度等についてアンケート調査を行う。 【積算】 通信運搬費 216 委託料 1,620	市民の意識や意向を把握することにより、今後の市政運営に反映させる。
	経済統計調査費	新	経済統計調査	2,349 県支出金 2,349	農林漁業、家事サービス、外国公務、国・地方公共団体を除く全ての事業所・企業を対象に、従業員数・事業内容・経理事項などを調査する。	全産業分野の売上（収入）金額などの経理項目や事業所等の経済活動を把握するため、各種統計調査の母集団情報を得る。 【調査期日】 平成28年6月1日

